大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊 十二月二日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三三二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介





# 北支自治獨立宣言「目睫に迫る」

## 程天津市長起ち 南京向け自治宣言
### 民衆の輿情に副ふの外なし
### いよ〳〵緊迫を示す

【天津二日發國通至急報】程克天津市長は曩に北平に赴き宋哲元氏と時局問題に就き懇談を重ね三十日歸津したが、遂に天津市の自治宣布を決意し一日午後十一時南京行政院に宛て左の如き重要通電を發した

近來北支は危機切迫し既に宋哲元氏が通電せる如く天津附近は殊に危機四伏し一觸卽發の狀態にある、程克市政を司るも此危急存亡の秋に際し何等施すの策を知らず、私かに惟るに大勢の赴くところ民衆の輿情に副ふに非れば狂瀾の時局を救ふに術なし、●に默視するに忍びず謹んで命を俟つのみ

天津市長 程克

（天津一日發國通）河北、察哈爾兩省並に平津兩市を打つて一丸とする華北防共自治政權樹立工作は程克市長が率先して放つた自治の第一聲によつて宋哲元秦德純の諸氏の決意愈々固く自治獨立宣言も目睫に迫つたと解される

## 同時に各團體も 自治請願電を發す

【天津二日發國通至急報】程克市長の通電と同時に天津市自治區全體總代表劉孟揚、九自治區分區代表劉道平、趙惠夢氏等九名は南京行政院、宋哲元、商震、韓復榘、張自忠、秦德純、程克氏等に宛て左の如く通電を發した

時局危機の空氣極度に緊張せる折天津は華北の中心地として目下既に自治を以て救ふに非ざれば人民の塗炭の苦を救ふ能はず、謹んで玆に電請す

尙天津市商會、華北自治聯合會も同樣通電を發した

## 返電の有無に拘らず 今明日中に自治宣言

【天津二日發國通】程克天津市長は一日天津市の危機を行政院に訴へたが之ぱ事實上の自治宣言とも見るべきもので二日南京政府の返電あるなしに拘らず急遽市政會議を開催し二日又は三日中に自治宣言並びに布告を發布する事に決した、之と呼應して北平市でも秦德純市長が近日中に自治宣言を出す筈である

## 何應欽氏北上

【天津二日發國通】軍政部長何應欽氏は軍政部次長陳儀、殷同の兩氏を伴ひ特別專用車で一日朝八時徐州に到着し午後隴海線で開封に赴いた、同地より平漢線にて北上の模樣であるが徐州で支那記者に對し左の如く語る

北方各當局、各團體が頻々として政府に請願、迅速なる處理辦法を講ぜられたいと言つてゐるので眞相を得んがため北上するのである北平では各當局と討論し妥當辦法を適用しやう、行政院駐平辦事處長官に就任するや否やまだ考慮してゐない

尙陳儀、殷同兩氏は津浦線で北上一日夜濟南驛に於て韓復榘氏と會見し中央の意思を傳達した

## 自治贊同の 各地代表者
### 續々北平に集合

【北平一日發國通】防共自治の聲は東は黃河、西は長城、北は蒙境から叫ばれ華北全土を覆ふに至り華北人民代表者會議の開催は今や必至となつた、北平市にある各團體の外に華北人民自治促進會、華北農村救濟會、山東、綏遠、河南聯合會等多數の地方團體は自治通電を發すると共に各代表は續々北平に集まりつゝある

## 昭和十年の回顧 （二）
## 待望のプールや「各道路の改修
### だがまだ〳〵今一歩の觀

豪勢な景氣は何としても土建界である、殊に本年は北鐵接收といふ重荷を背負つて鐵道方面の土建工事は恐らく前古未曾有であらうといはれる鐵道部關係の新京保線區管內のみでも總に四百五十萬圓で昨年の約三倍方これに鐵道建設局關係を加へると實に莫大な數字に上るであらうが、こゝにはそれら

**鐵道** 方面は暫らく置き、市民と直接關係深い地方施設としての土木方面について見れば、その土木事業費は修繕費二十八萬圓、事業費四十萬圓、計六十八萬圓で、これを內譯にすると修繕費では

公費關係一五六、〇〇〇▼鐵道委託（寬城子地下鐵附帶工事）五三、〇〇〇▼范家屯管內五、〇〇〇▼水道關係二六、〇〇〇▼鐵道建設局委託二七、〇〇〇▲社宅土木五、〇〇〇▼雜八、〇〇〇また

事業費では

體育關係（白菊町プール新設）二五、〇〇〇▼道路關係一一〇、〇〇〇▼范家屯管內二、五〇〇▼下水關係三五、〇〇〇▼公園施設七〇、〇〇〇▼學校關係一二〇、〇〇〇▼上下水道普及工事一五、〇〇〇▼雜工事八、〇〇〇

で前年の總額約百萬圓に較べて、ずつと少いがこれはこゝ數年間土木費の

**半額** 以上を占めてゐた水源地築造が第五水源地を最後として漸く一段落を告ぐるに至つたゝめで、件數においては前年と變りなく寧ろ雜工事においては前年以上に多かつた、序でに道路關係について今少し詳しいところをお目にかけると、事業費では高砂町の砕石四萬三千圓、入船町三角側溝二萬八千圓を筆頭として興安大路蓬萊町三丁目、千島町、柏木町、八島橋附近水源地警備道路、中央通、北安通一部など で補修（公費）としては吉野町一、二、五丁目、白菊町、西二條、東二條、東三條、新京驛、興安大路間中央通、敷島通、花園町附近、櫻木町五丁目、常盤町梅ヶ枝町三、四丁目、北十條、南廣場、中央通等でいづれも砕石又はコールタールの補修であるが、日本橋通並同通以西は本年度豫算外として當局の

**英斷** に基づいたものである道路については市民の要望に鑑みて地方事務所でも極力これが改修に努めてゐるものゝ、國都建設か中途にあり、荷馬車の往行が禍して折角改修しても後から後から破壞される一方でこれがために荷馬車專用道路は出來たが、寬城子地下道の新設その地のため取締りは充分徹底されるまでに至らないで今日に至つた、道路の非難といへば新發屯滿鐵社宅街であるが、一度降雨でもあればあと數日間は一歩も足を踏み入れることが出來ないほどの泥濘が今なほ改められず本年は遂に主要道路に止め、來年度全部完成することになつたがこれを要するに道路の改修も今一歩の觀があり、なほ將來に待つところ多いであらう

## ドイツ經濟視察團 今朝新京入り
### "貿易關係の改善を考究したい" 代表キープ博士語る

ドイツ經濟使節團一行四名は日本訪問の旅を終へ本二日午前七時三十五分、新京に着いた、滿洲國外交部首腦部その他に迎へられ一行は直ちにヤマトホテルに入つたが、使節代表オットー・シー・キープ博士はホテル應接間で往訪の記者に英語で次の如く語つた

一行は極東諸國の經濟的現勢を視察し、またドイツとこれら諸國間との貿易關係を改善する方法を考究することを目的としてやつて來たのでありますが、日本で數週間を過し諸官廳の代表者をはじめ主要都市の實業家諸氏とも會談して來たのであります、滿洲國に參りましたのも同じやうな目的を持つて來たのでありまして、これから二週間餘滯在し新京以外に哈爾濱、奉天大連等をも歷訪する積りであります、御承知の如く從來わがドイツは滿洲との貿易に相當深い關係を有して來たものであります、近年若干の事由によりその狀態が、些か低落を見て居りますが、ドイツとしては近年の貿易情勢を改善したいと熱望して居り一行はこの點に於いて、滿洲國の官民の指導的な諸氏と御相談し何らかの良き方法を發見せんことを期待してゐます、滿洲大豆について特にこの期待をかけてゐるのです

語り終つて博士は微笑しながら記者と握手を交し

私は曾つて二年ほど新聞關係の仕事に從つたこともあり記者の方には非常な親しみを感じます、フォーマルな仕事の場合、何から何まで言ふわけにも行かないことはおわかりでせう。まあ滿洲視察を終つたあとまたお眼にかかりまとまつた印象をお話ししませう

とうちとけた話しぶりであつた、一行はキープ博士のほかドイツ外務省通商局カール・クノール博士及びライヒスバンクのグスタフ・ローゼンブルヒ氏外一名で、日本からは外務省及川囑託が同行した

（寫眞は國務院訪問の一行）

## 北平自治委員會 黨政離脫宣言書發表

【北平一日發國通】北平自治委員會は一日附で宣言書を發表、黨治離脫の自治決意を闡明した、宣言書要旨左の如し

我國は黨政以來今日に至るも更に辦法なく日に民財は掠められ民權は剝奪されつつある、華北農村は破綻し民の生活は保障されないばかりか現銀を集中して華北人民を死地に陷れんとしてゐる、今同華北人民の先驅となつて人民に更生の機會を與へんとし玆に自治を宣言するものである

## 公然北支に横行する 排日鼓吹の教科書
### ＝蔣氏の擬裝親日の正體＝

【天津一日發國通】擬裝親日を遺憾なく暴露せる支那の排日教育は昨年より新たに全支に充滿したが華北事件後益々熾烈となり日滿兩國と不可分關係にある北支一帶に於てすら現在公然と猛烈なる排日教科書が使用されてゐる、即ち滿洲事變、熱河併呑、山海關事件、上海事變等に新たなる教材をとり「滿洲國は僞國なり」「東三省は我領土なり」「關東州を返還せよ」「二十一ヶ條條約を撤回せよ」等頗る露骨な言辭を以て反滿抗日思想を學童の腦裡に植えつけてゐる、北支に於て使用せる教科書中排日反滿教材と認められるものゝ數は實に二百七十六種、五百一ヶ所の多きに達しその目的は日貨排斥、失地恢復、不平等條約の撤廢等による永久抗日思想鼓吹にある、その內容の主なる點を指摘すれば次の如くである

△初級小學用

一、日本は侵略の野心を以て我領土より朝鮮、臺灣次に東四省を占領した

二、民國十七年五月三日濟南に於て日本軍は我幾多の良民を慘殺した、この屈辱を忘れるな、日本は理由なくして民國二十年九月十八日遂に奉天を占領し續いて東三省全土を占領した、失地を恢復する方法如何

△高級小學用

一、東三省の地理を述べ日本軍は九・一八事變の時數時間で瀋陽を陷れ數ヶ月で東三省を占領した

二、日本の中國領土に對する侵略を述べ練習題目として日本が侵略した地圖を書けといふ題目を出してゐる

三、五月中の國恥記念日を記せ

四、日本の東北侵略に就て述べよ、其他算術教科書中には日本軍と宋哲元と長城線一帶で戰つた事情を陳べこれを數字的に說明して排日を煽つてゐる

## 第二次有吉 蔣會見は 無期延期の模樣

【上海二日發國通】有吉大使は既報の如く昨一日夜上海發赴寧し蔣介石氏と第二次會見をなす筈であつたが突然出發を中止するに至つた、右は國民政府當局が日本側の勸告を反古にして北支自治彈壓に乘出した事に重要關係ありとみられ右第二次會見は無期延期となる模樣である

## エ軍先手を打ち 大々的總攻擊開始か
### 北部戰線に陸續進發

【アヂスアベバ卅日發國通】伊エ兩軍は幾久しく南北兩戰線に於て膠着狀態にあり、イタリー側は總司令バドリオ元帥の着任後未だ大規模の行動展開に移る形勢は見えず、エチオピア政府はこの伊軍の態度に對し先手を打つて十二月早々大々的に總攻擊を開始、一擧に雌雄を決する作戰を決定したと解される、エ軍大本營の所在地デッシエに於て北部戰線に派遣される増援部隊が陸續として行進しエチオピア政府は更に卅日皇太子軍の最高軍事顧問デジャスマッチ・ウオダチュ將軍に對して皇太子軍の精銳部隊を率い即時デッシエを進發、エリトリア戰線に急行するやう命令した

## 汪精衛氏 辭表を提出

【上海二日發國通】當地療養中の汪精衛氏は一中全會に先立ち一昨卅日附を以て國民政府主席林森、行政院長代理孔祥熙、各部會長宛て行政院長兼外交部長の辭表を提出した右により汪氏の再出馬は愈々絕望となつた譯である

## 李培基氏 宋氏と會見

【北平一日發國通】河北省政府民政廳長李培基氏は一日午後保定より來平し直ちに宋哲元と會議を遂げたが、商震氏より重要使命を託されての訪問と云はれ注目を惹いてゐる

## 海軍定期異動 續報

【東京國通】

佐世保鎭守府司令長官 海軍中將 今村信次郎
舞鶴要港部司令官 海軍中將 松下元
補軍令部出仕（各通）
航空本部長 海軍中將 鹽澤幸一
補舞鶴要港部司令官
軍令部出仕 海軍中將 山本五十六
補航空本部長
第十一戰隊司令官 海軍少將 杉坂悌二郎
補軍令部出仕
軍令部出仕 海軍少將 日比野正治
補第十一戰隊司令官
軍令部出仕 海軍少將 住山德太郎
補教育局長
軍令部出仕 海軍少將 近藤信竹
補軍令部第一部長
技術研究所理學部長 海軍少將 乘田市郎
補機關學校長
橫須賀防備戰隊司令官
補軍令部出仕 海軍少將 谷宗一
上海特別陸戰隊司令官兼第三艦隊司令部附
補橫須賀防備戰隊司令官 海軍少將 荒木貞亮
橫須賀工廠造機部長 海軍少將 林田恒雄
補技術研究所理學部長
第三艦隊參謀長 海軍少將 近藤英次郎
補上海特別陸戰隊司令官兼第三艦隊司令部附
第三艦隊司令部附 海軍少將 岩村清一
補第三艦隊參謀長

## 新軍事參議官 二日午後親補式

【東京國通】天皇陛下には二日午後一時半宮中鳳凰間に出御、岡田首相侍立の上軍事參議官、軍司令官並に師團長の親補式を行はせられ、朝香中將宮殿下を始め奉り在京將星に對し夫々親補の勅語を賜ひ岡田首相より左の職記を授けられる

東京警備司令官兼東部防衞司令官 陸軍大將 西義一
朝鮮軍司令官 陸軍大將 植田謙吉
臺灣軍司令官 陸軍大將伯爵 寺內壽一
近衞師團長 陸軍中將大勳位 鳩彥王
第四師團長 陸軍中將大勳位 稔彥王
補軍事參議官（各通）

【東京國通】既報陸軍異動發令と同時に左の通り發令された

第二師團司令部附 陸軍少將 谷藤長英
第十四師團司令部附 陸軍少將 平山繁
待命仰附けらる（各通）
歩兵第四十八聯隊長 歩兵大佐 田邊松太郎
補第五師團司令部附
姬路聯隊區司令官 歩兵大佐 飯塚慶之助
補歩兵第四十八聯隊長

## 田中要港部司令官來京

旅順要港部司令官は在京各機關に就任挨拶のため二日午前八時五十分着列車で來京した

## 人事往來

▲平島喈氏（東亞鐵工社員）一日午後來京國都ホテル
▲小岩嶺氏（會社員）同
▲玉井又之丞氏（奉天高等法院主席庭長）同
▲鈴木太輔氏（會社員）同
▲美代清一郎氏（滿洲國官吏）同
▲山本市良次氏（芝浦製作所）同
▲福島藏次氏（同）同
▲田中信良氏（交通監督部長）一日午後歸京
▲金榮桂氏（ハルビン警察廳長）同奉天へ
▲田中少將（旅順要港部司令官）二日前來京
▲濱田中將（駐滿海軍部司令官）同ハルビンへ
▲山崎元幹氏（滿鐵理事）同
▲木暮浪夫氏（駐日獨乙大使館通譯官）一日午後來京ヤマトホテル
▲岡本健一氏（大阪岡本商店員）同名古屋ホテル
▲平山華氏（奉天取引所長）同
▲楠本清藏氏（奉天商業）同
▲宮崎駒吉氏（三菱社員）同
▲楠瀨康雄氏（同）同
▲小川信一氏（同）同
▲更田健彥氏（同）同
▲宗像金吾氏（ハルビン特產商）同
▲鈴木兵一郎氏（ハルビン國道建設處）同
▲喜多新一氏（京都商業）同

# 澄宮殿下には
## 三笠宮御稱號宣下

【東京國通】芽出度く滿二十歳の御誕辰を迎へさせられた皇弟澄宮殿下には新たに親王家を御創立、宮中賢所御前に於る御成年式も滯りなく終へさせ給ひ本日より三笠宮と仰ぎ奉り竹の園生の御榮へ限りなく玆に皇族は十四宮家となつた、殿下には陸軍騎兵軍曹として目下士官學校に御在學中であるが今後は總べての御儀に御參列あらせられ皇族會議、樞密院、貴族院に御議席を有し給ひ御兄宮秩父宮、高松宮兩殿下と共に　天皇陛下の御殿肱として皇室に重きをなさせ給ふ譯である尙殿下現在御住居の澄宮御殿は今後青山東御殿と改稱された

## 宮內省告示

【東京國通】宮內省告示＝崇仁親王殿下に三笠宮の稱號を賜はる

昭和十年十二月二日

宮內大臣　湯淺倉平

## 御命名式の奉告祭
### 四日神社で

新皇子殿下御命名式の當日、新京神社では各官民代表以下參列の下に奉告祭を執り行はせられるが、各學校からも代表十名づゝ參列することになつた

# 歳末迫つて街頭に
# 小泥棒が横行す
## 何はともあれ戸締が第一
## 警察もこまりぬく

師走の街に小泥棒が横行し連日に亘つて自轉車、オーバーの盜難屆けが新京署へ續々屆けられる――

▲花園町四ノ六三楢崎威雄氏は三十日關東軍線區司令部廊下でオーバー毛皮付一着を竊取された
▲永樂町三ノ二亞盛洋行小谷巖氏は三十日午後十時三十分ごろ自宅で現金九十二圓を竊取された
▲關東軍宿舍鳥取部利雄氏は一日午後七時三十分ごろ廣澤醫院待合室で黑色オーバー一着を竊取された
▲炭鑛會社會係員森田彥一、同堀吉三郎兩氏は三十日會社のオーバー掛けでオーバーを竊取された
▲住吉町二ノ六木村壽雄氏は一日午後十時ごろ自宅で炊事道具時價十圓を竊取された
▲富士町鹽見勇造氏は三十日自轉車一台を竊取された
▲日本橋通梶平洋行同上
▲羽衣町平尾善三郎氏同上
▲室町田中三郎氏同上
▲曙町安岡武氏同上
▲新發屯大丸食料雜貨店同上

### 飛田主任の話

右に就き新京署飛田司法主任は語る

毎年歳の瀨が迫れば街には小泥棒が横行するのは例である、一年中で一番忙しいこの時に當つて各家庭で一層の注意を拂つて戸締はもちろん戸外に盜難のある危險物を置去りにしないことである、又自轉車の盜難屆けが多いがこれは調べて見るといづれも鍵をかけてないものが多い、自轉車は一寸のことゝは云へ必ず鍵を掛けて置くことが肝心である、自轉車は一旦竊取されると直に分解されるので當局としても發見に苦しむから所有者は細心の注意をして欲しい、盜難の際は直ちに最寄の警官派出所に屆けられたい

### ボーイ盜む

山東省生れ日本橋通七九及川新衞氏方ボーイ妻財（一五）は一日午後七時ごろ家人の隙に乘じ主人の寢室にあつた現金二十圓を竊取し何喰はぬ風を裝つてゐたが新京署員に發見された

### オーバ專門泥　捕はる

河北省生れ住所不定陳有讓（二三）は一日午後三時ごろ富士町三丁目を徘徊中新京署員が擧動不審と睨み取調べると懷中から質札五枚を發見し嚴重取調べると犯人は本年八月ごろから市內に潛入し多期に入り日本人宅に忍び込みオーバーを專門に竊取してゐたものである

# 「これはまた飢と病に救ひを求む人々
## ＝一家五人けふ社會係へ＝」

歳の瀨が迫つて救ひを求める人々が日一日殖えてゆく…福岡縣生れ市內高砂町四丁目六小島政一（四一）＝假名＝は現在親子五人暮しだが一時海產物小賣商として相當な生計をたててゐたところ三年前新京に來住いらい、ちちつゞく家族の病氣で日日の行商では追つつかず、最近は妻みつえ及び三男守（七つ）が共に病に倒れ、ほかに室町校に通學中の長女と二男を抱へて僅かばかりの行商資金まで今では全部費ひ果して文字通り一家病と飢に泣いてゐるといふのを聽いた小松福祉委員は二日地方事務所社會係を通じ生業資金として金五十圓の貸與方を願ひ出た、又神戶生れ市內祝町二丁目高岡政夫氏（二八）は妻すみえさん（二二）と新婚直に本年一月滿洲に渡つて來たが勞働に從事中最近肺炎にかゝり、二進も三進もゆかないといふので內地への歸還旅費三十五圓の支給方を、また室町十三番地加藤和吉氏（三三）は軍補導部の世話で勤務中惡性の痔疾にかゝり解雇になつたが、元來獨り身の同氏は何處に賴るところもなく、いづれも田中福祉委員の手で社會係の救濟を受けることゝなつた

### 新京滿鐵社員總會
## 十日夜開く

滿鐵社員會新京聯合會では十日午後六時から西廣場小學校講堂で總會を開催當日は各部長から所管內活動狀況並に將來の計畫その他を報告し、事業報告講演などあり、終つて活動寫眞、琵琶その他の餘興があるはずである

### 雪と氷の便り
（上）吉林スキー場開き（下）西公園のスケートリンク開き

# お餅の用意は？
# 糯米の値段は
## 昨年と大差はなさそう

さて今年のお餅の値段はどんなものか、街の菓子屋、餅屋ではそれぞれのし餅、鏡餅の値段も決めて注文とりに懸命になつてゐる、糯米の相場について日本橋通り中野洋行に伺つてみると、糯米相場は昨年と大差なく、昨年九圓七、八十錢から十一圓位までしてゐた三斗入滿洲米の小賣値が今のところ九圓六十錢から最高十圓五十錢位してゐる、後で幾らか高くなつても昨年より上ることはなからうといつてゐる、なほ餅の値段はまだはつきりしないが市內某店では次のやうに大體決定してゐる

△のし餅
粟一枚九十五錢、米一枚九十五錢、胡麻一枚九十五錢、海苔一枚九十五錢、豆一枚九十五錢、砂糖一枚一圓三十錢

△生子餅
白一本四十錢、米一本四十錢、粟一本四十錢、胡麻一本四十三錢、海苔一本四十五錢、豆入一本四十五錢、砂糖あめ一本五十五錢、紅一本四十五錢

△鏡餅
一重、五分もの五錢・一寸七錢、二寸十五錢、三寸二十五錢、四寸五十錢、五寸九十錢、六寸一圓三十錢、七寸二圓、八寸三圓、九寸四圓五十錢、一尺六圓五十錢、尺一九圓五十錢、尺二十二圓、尺三十五圓、尺五二十二圓、白小餅一升一圓、粟小餅一升一圓

### 寫眞
一日午後六時半より放送局に於て滿鮮交換放送開始記念に祝辭を放送した呂民政部大臣

### 街の日記

**國婦支部評議會**
國防婦人會では來る六日午後一時から記念公會堂で支部評議會を開催、兵士ホーム開場時間などについて協議をなす

**石炭商組合寄附**
新京石炭商組合では貧民救濟の一助にもと、二日地方事務所地方係を通じて石炭五噸の寄贈方を申出た

**新京署で交換手募集**
新京署では電話交換孃を募集、希望者は履歷書を持參來署されたいと

**寄附**
大經路三九國都建設局土木科勤務森本駒治郎氏は二十八日總領事館署を訪れ亡妻の香典返しとして金四十圓內三十圓を國防獻金に、十圓を同署貧民救濟費に寄附した、同署では國防獻金費は民會を通じ手續を取つた

**碓氷軒開店**
東三條通滿鐵病院東側に開店したぶたまんじゆうの店碓氷軒では獨特のぶたまんじゆうと幸運燒まんじゆう等美味しいのと安いので開店早々人氣を博しホールに出前に大多忙を極めてゐる

**あす（三日）**
△重詰料理講習會　午前九時家事講習所內
△伊勢神宮大麻曆頒布
△商業學校增築落成記念展第二日

**今晩の主なる放送番組**
▲七・〇〇連續講談大久保武藏鐙（第二席）【東京】大島伯鶴▲七・四五小唄【東京】唄藤村孝▲八・〇〇管絃樂【東京】新交響樂團

**けふの銀相場**
國幣對金票　一〇〇五〇〇
鈔票對金票　二〇六二五
國幣對鈔票　―
現大洋對鈔票　―

### 金剛寺前住職
## 上田師三回忌

明三日は當地祝町眞言宗金剛寺前住職上田春龍師の三回忌に相當するので同寺では午後七時より追善法事を營む由上田師は當地在住十三ヶ年に及び其の間九尺二間の裏長屋より信と誠の二字を以て布教傳道に寺門の興隆に職責の誠を盡し遂に今日の金剛寺を爲すの基礎を作りし者である師は去りて三回忌を迎へると云ぶその德と殘せし功績は去るに從ひて顯れ今猶ほ人の惜む所である師生前の友人知己にして案內洩の御方もあるやも知れざるも師の生前を偲び多數燒香を希望すと尙導師として大通閑教監督旅順開教主任前東京法事の有利な講話をなす由なれば併て來聽を乞ふと

# 國內航空網
# 完備に乘出す
## 明年特別會計三十萬圓計上

【東京國通】航空國策第一主義を標榜する遞信省では明年度一般會計豫算に東京札幌線シンガポール線等の主要幹線定期航空路開設費を計上したが、更に國內枝線に就ては前記幹線とは事情を異にするので從來汽車のない地方への郵便遞送には自動車を以て當てたと同じ建前から之等枝線の郵便遞送機關を飛行機に請負はせる目的を以て差當り明年度遞信特別會計豫算に卅萬圓を計上して

一、東京、長野、新潟線
一、大阪、富山、長野線
一、大阪、德島、高知線
一、大阪、鳥取、松江線

の四線（何れも一日一往復、乘客座席一）の定期空路を開設する事に決定、直ちに準備に着手した、右四線は何れも明年十月から實現する豫定で此外九州一圓線、山陰線、奧羽地方、裏日本線、北海道、樺太線、根室線等も同樣遞信特別會計により順次明後年以降それぞれ開設非常時民間空の充實を圖る事になつた、尙前記諸線の中飛行場の設備のない地方には帝國飛行協會が首唱して寄附金を募集、早急に飛行場を造る事になる筈である

### 經濟懇話會
## 川合氏講演

治外法權撤廢を控へ商工會議所の經濟懇話會は五日午前十一時より公會堂食堂に於て開かれるが同會は有力なる實業家連の會合であるので相當注目的となつてゐる、當日は滿洲國特產中央會常務理事川合正勝氏の講演がある

### ロシア女
## 自動車にはねらる

寬城子居住白系ロシア女チウカーフキナ（四〇）は二日午前十時半ごろ新京驛前道路を步行中〇〇〇隊の自動車にはねられ右側顏面に負傷新京醫院に擔ぎ込まれ治療を施した

### 一中全會
## 本日開會

【南京二日發國通】過般の五全大會で選出された第五期中央執監委員二百六十名の第一次全體會議（一中全會）は愈々本二日南京中央黨部に於て開會する事となつた、今次の一中全會は國民政府主席、五院院長以下各委員會の委員を選擧する外、目下一大岐路に立つ北支事態の對策並に最近頓に微妙化せる對日問題に關する態度決定を余儀なくされてゐるため此成行は重視されてゐる

### 小國側、支那の
## 理事席要求に反對

【東京國通】今回在ジュネーヴ横山總領事より外務省着電によれば去月廿五日開會豫定の聯盟理事會改組委員會は伊エ問題を中心とする歐洲政局の不安動搖を理由として來春二月まで開會延期を宣せられたが改組委員會延期の眞原因は常任理事席を要求しつつある支那政府に對し小國側より不滿の聲が擧つた爲めであつて現狀のまゝを以てしては支那の理事國就任は絕望視されて居り支那の歐米依存主義の行くべき一具體的事實を如實に示されたものとして猛省の機會が與へられたものとみられてゐる

### 松平大使邸で
## 三千圓の指環盜まる

【東京國通】目下賜暇歸朝中の澁谷松濤十六松平駐英大使邸に一日拂曉一名の賊侵入、價格三千圓のダイヤ入り指環を竊取逃走したるを發見目下澁谷署で犯人嚴探中である

### 于軍政部大臣
## 歸滿の途に

【東京國通】陸軍特別大演習陪觀の目的を以て滯日中の于芷山軍政部大臣一行二十二名は大演習終了後再び上京關係各機關と交驩を遂げ關東各地の見學を濟し一日午後十時半東京驛發歸滿の途についた、途中伊勢神宮、桃山御陵に參拜、關西方面を見學の上神戶發の熱河丸で大連に向ふ筈で十四日新京着の豫定

### 獨經濟使節
## 本日の日程

一行は本日午前十時、大使館に南全權大使、西尾參謀長、大野局長を訪ひ、それより外交部、財政部、實業部各大臣を各廳舍に、國務院に於て總理大臣、總務廳長を訪ね、更に中央銀行、滿鐵理事公館を歷訪する、午後はホテルで打合せ等を行ひ六時より外交部大臣の鹿鳴春に於ける招宴に臨む

### 濱田司令官
## ハルビン視察

新任駐滿海軍部濱田司令官はハルビン攻防艦隊、測量隊視察の爲副官五名を帶同して二日午前九時五分新京發ハルビンに向ひ、五日午前一時五十二分着あじあにて歸京の豫定である

### 仙人掌

キャピタルの滿三週年記念、みんな假裝で大賑はひだつた千葉さんの絣の小學生には見違へた、そのほか和蘭娘、幼孃、日本髷、明治時代の女學生風などなど▲バンドが浮いた調子で「煙も見えず」や「敵は幾萬」などと思ひ出懷しき所をやつてゐた▲お土產に貰つた記念品は有難かつた、冬の新京の街を步くのには甚だ便利に役に立つ品物です

### 天氣と氣溫

明日の天氣　西の風晴
日の出　午前六時五十四分
日の入　午後四時　二分
月の出　午前十一時四十七分
月の入　午後十一時四十二分
けふの氣溫　最高零下　九度九　最低零下十九度六

# 演藝

## 中國映畫問題と滿洲國映畫文化運動（二）

王化純

三、恐るべき思想侵略　以上略記の如く中國映畫は健全なる滿人大衆に對して、思想侵略の武器となつてゐる事は事實である。然も滿洲國に於いては映畫の輸入に對して何等の制限、取締りの法律が制定されてゐない、税關は映畫の内容如何は問題でなく唯輸入税さへ完納すれば、その内容が反滿思想、反國家的感情を誘導するものでも平氣で輸入させてゐる。誠に以て沙汰の限りである。一部の高官は、「そのために民政部で映畫檢閲をしてゐるではないか」と映畫檢閲を以て、映畫に對する取締りの最高武器と考へて居る。映畫は常設館でのみ上映されて、他では映寫されない物と誰が保證出來やう。何はともあれ不健全映畫は國内に輸入せしめないやうな取締りが必要である。ハルビン名物の一つであつた「エロ映畫」は如何にして輸入され、如何なる方法で映寫公開されてゐるかを考へて見るがよい。北境ソ聯の共黨主義映畫、南方中華民國の三民主義映畫が、滿洲内に持ち込まれ滿洲國三千萬民衆の健全なる思想を破壞して居ないと誰が保證し得られやう。

◇……◇

日本に於ける若い男女の思想が、アメリカ化され、國民精神の作興が叫ばれるのは、その原因は何處にあるか、日本政府當局がアメリカ映畫輸入に無爲無策であり、何等の制限を與へずアメリカの映畫侵略のなすが儘に置いたからではあるまいか、アメリカ映畫が日本のモダンガールを產み、モダンボーイを生育したのである。然も思想的にまでアメリカナイズされてゐる現狀を知る吾々には今更の如く映畫の國民思想に及ぼす影響の甚大なるのに驚かされるのである。

◇……◇

かうした經過は中國映畫と滿洲國人の間にも考へられ、滿洲國三千萬民衆の健全なる思想の發達を思ふ時、中國映畫の輸入に對して何等かの方策を講ぜねばならないと思ふのである。私一個の考へでは中國映畫は滿洲國として絶對に輸入せしめない標法令を以て定むべきだと思つてゐるが三千萬民衆の娯樂を考へる時輸入の際相當嚴重なる審査をなし、映畫の内容を研究し思想的に害のないもののみを輸入せしめるのが、現狀として最も穩當な方法でないかと考へる一部藝術映畫論者の所說の如き「藝術には國境なし」流に現在の滿洲國に於ける映畫問題を處理する譯には行かない吾々は映畫の恐るべき思想的精神的侵略力の防禦に全力を注がねばならない

## 下加茂より德三郎に時計を贈る　雪之丞出演記念に

松竹京都「雪之丞變化」第一二篇共に近來の帝王篇として大好評を博したが、同映畫に雪之丞の師匠菊之丞に扮して特別出演し、絶世の名演技を示した寛プロの嵐德三郎、萬難を排し自ら同役を買つて出た熱心さもさることながら之が出演に對する下加茂よりの謝禮等も一切辭退して斷乎として受取らず、井上所長初め一同を感激せしめてゐたが今回出演記念の意味で、プラチナ製時計及鎖一組を贈り其の勞を犒つたが此の美談を傳へ聞いた原作者三上於菟吉氏においてもいたく感激し、同じく純金時計を贈り其の功を多とする處あつた

## 西條八十描く母、勝太郎「勝太郎子守唄」　J・O新作決定

「かぐや姫」を完成したJ・Oスタヂオでは東寶提携第二回作品として長田幹彦原作、圓谷英二監督、市丸主演の「鳥追ひお市」を十日頃より撮影開始する事になつたが更に十二月に製作すべき第三回作品が左の如く決定した

西條八十原作、勝太郎主演の「勝太郎子守唄」で監督は「俺は水兵」を製作した永富映次郎が擔當、目下同監督自らシナリオ執筆中である、これは新潟に殘した愛兒に對する勝太郎の母としての切々の愛情を描いた勝太郎自叙傳で倘中野孝夫氏が責任プロデューサーを擔當する

## 名コンビの新作

「影なき男」「惡夢」の夫婦役ウイリアム・ポウエルとマーナ・ロイ主演のメトロ映畫ロバート・Z・レオナード監督の「グレート・ジーグフェルド」は愈々進行、近く完成を告げるが助演はルイズ・レイナー、アン・ペンニングトン、ファニイ・ブライス、レイ・ボルガー、ヴァージニア・ブルース、ナット・ペンドルトン等

## 撮影所だより

▲『女軍突擊隊』終了　堤眞佐子が爽颯として戀の女探偵に扮して同性の爲に笑ひとスピードの裡に現代男女問題を鋭く諷刺的に描く中野實氏原作『女軍突擊隊』はこの程撮影全部の終了を告げ整理アフレコに入つた同映畫は堤眞佐子を主演に藤原釜足、宇留木浩、森野鍛治哉、神田千鶴子、細川ちか子、高尾光子、宮野照子、澤蘭子、清川虹子、其他P・C・L・オールスターキャストの賑やかさで高尾光子が藝者に扮して活躍してゐる

▲「曉の麗人」後篇撮影開始　新興東京大泉移轉記念の超特作品「曉の麗人」は大倉邸奥の間のラストシーンを以て前篇の豪華なるクランクを完了一段落を告げたが油の乘りきつた好調の曾根監督以下スタッフ一同一息つくや直ちに追つかけて後篇の製作を開始することゝなつた

## 映畫　「麥の秋」　—ユナイト—

これは土に生きる人々の、限りなき土への愛着と、土への果敢な闘爭と、そして偉大なる土への信仰を描いた素朴にして敬虔な映畫である、都會生活に憧憬する人々への一つの暗示となりまた大きな教訓ともなり得るであらう、キング・ヴイダーの「眼」はこの「今日の問題」を採り上げて極めて理解あり、慈愛ある土の讃美を謳歌してみせる、吋ばすアヂらずこの一篇に打ち込んだヴイダーの眞摯な情熱は限りなく大きく尊い

秋の收穫を目指して、土に集つた多くの家族によつて廣い土地が開拓されて行く最初の鋤が土に喰ひ込む希望、大きな努力が土壌を破つて出た萌芽によつて酬ひられた觀喜が强調され、人々の健康な協力が、競爭、食糧難等幾つかの危機と障害を突破して、最後に穫り入れを前にして旱魃の脅迫に遭遇する、然も集團の覺醒と、最後の蹶起によつて四哩先の河から水を導くことによつて全滅に瀕した麥畠は救はれるのである鶴嘴とシヤベルをとつて晝夜兼行、水溝を堀る人々の力强い躍進が始まる、そして長い水溝が完成し水は堰を切つて麥畠に流れ込む狂喜の觀衆が湧き上る、素晴しい躍動と迫力をもつたクライマックスである、廣い麥畠を背景に躍り上る人々の動きが描破され、集團の力の仕事が報告されるのである土に生きる人々の喜びと勝利が、大きな共感をもつて觀る人の胸を打つのであるこゝでは入り組んだ筋とか奇異な物語りの姿は見られない、たゞ、健康な土の喜びが描かれてゐるのみであるが、主人公が出て來はするが、これは單なる物語りの構成を便宜ならしむるためのものでしかなく、集團の動きが全面的に乘り出して來るクライマックスでは、全くその存在は無用のものとなつてゐる隨つて都會の女が紛れ込む副線的な物語りの綾は、單にジョンが「動力」を發見する動機への持つてゆき方としても、寧ろ無用の感が深い、クライマックスで水が水溝の曲り角をつき破つて外に流出するのを、一人の男が身體を以つて防ぐ邊り水の中でトンボ返りをする人々の狂喜ぶり等大きな感銘を殘すものがある、健康にして味はふべき一篇（江來　閑）新京キネマ上映中

## 思ひ出の「未完成交響樂」

シネアリアンツ映畫、おそらく本年度における音樂映畫の最高峰であらう、シューベルトの終らざりし戀を「未完成交響樂」に結びつけた一つの音樂物語、音樂と映畫とが渾然として溶け合つた清淨崇高な境地がウイリイ・フオルストの妙手により極めて精神的に描かれてゐる點單なる甘い感激を超越してゐるものがあらう、主演者はハンス・ヤアライ、マルタ・エガート等キヤメラはフランツ・プラナー、全篇を通じて「未完成交響樂」を初め「アベ・マリア」「セレナーデ」等幾多耆聞愛誦の美しい曲が溢れてゐるウエスタンにかけての再見は再び新たな感激をもつて報ひるものがあらう（三日より新京キネマ上映）

新京市民音樂會の演奏會を聞く、仲々大したものである、たゞ、全てに亘つて聊か統制を缺くものがあり場なれのしない、惡く言へばお座敷藝に墮した憾みがありはしたがこれは今後の練習如何によつて容易に矯正出來得ると思ふ、突如として名乘りをあげた此音樂會の成長は何はとも角大きな喜びであり期待を煽るものがある▲帝都キネマ樂劇部が昨日放送をした燒け出されて以來、去就を問題視されてゐるこの樂劇部も何んとか目鼻をつけてやらなければなるまい、刺身のつま如き事に余り使はん方がよろしと思ふ、やるならやる、解散するならするで、はつきりした方がいゝ持て餘すだけが能ぢやない

## 今日の演藝街

△新京キネマ—二日限り、藤井貢、逢初夢子、市川春代の「大學を出た若旦那」黒川彌太郎、花井蘭子の「追分け三五郎」カレン・モーレイ、トム・キーンの「麥の秋」

△長春座—二日限り、岡田嘉子、阪本武、飯田蝶子の「東京の宿」市川右太衛門の「地獄囃子」サリー・ブレーン、チヤールス・スタレツトの「流線型超特急」

## 轉居

▲近藤巖氏梅ケ枝町から羽衣町一丁目電業社宅十一號へ　▲小林積氏和泉町から熙光胡同七百一號へ　▲高野吉次氏入船町から羽衣町一丁目十四號へ　▲廣瀬勘市氏和泉町から菊水町四番地六號ノ二へ　▲濱之上武雄氏三笠町から千鳥町陸軍合同宿舍へ　▲家村齊氏梅ケ枝町から北安南胡同七百九號へ　▲須崎隆一氏吉野町から千鳥町陸軍合同宿舍へ　▲野々山三二氏錦町から花園町二丁目十九號ノ四へ

十二月三日　火曜　舊十一月八日　癸丑　赤口　滿　觜宿

●一白の人　心の隙に破綻を生じ再起覺束なきに至る日　壬と子と癸が吉
●二黒の人　窮地に陷りて進退意の如くならず自重せよ　卯と丙と癸が吉
●三碧の人　一氣に功を奏せんとして過失大なる日注意　卯と乙と辛が吉
●四綠の人　樹てた計畫は半途に挫折する恐れあり注意　巽と庚と乾が吉
●五黄の人　舊狀を守れば安全新計畫は困難を伴ふべし　未と壬と子が吉
●六白の人　浮沈は免れざるも狼狽せず處置を講ずべし　巽と丁と丑が吉
●七赤の人　優良なる發達を遂げ他の引立に益々利あり　辰と壬と癸が吉
●八白の人　協力和同して事業の向上を呈する幸運の日　未と壬と丑が吉
●九紫の人　運氣旺盛に計畫も意の如く伸び行く　乙と未と丑が吉

# 一九三五年經濟界回顧 1

## 去年から今年へかけての 世界經濟の特異相

### 「景氣」の性質・貿易制壓

東京灣に寄せる波がロンドンのテームズ河に續いてゐるやうに、滿洲の土もヨーロッパ大陸に續いてゐるわけである。今年の滿洲經濟—また、特に新京を中心とする經濟界の推移の跡を觀察するに當つても、一應は世界經濟の概要を見ることが必要であらう。

× ×

それに、いはゆる世界經濟乃至は世界景氣といふものを特に注意することは、マルキシズム興隆時代から起つて今では一つの流行とさへなつてゐるかの觀がある。東京の主ないはゆる綜合雜誌がつねに財界風聞や經濟月評といつたものを載せてゐる。新聞については言ふまでもない。筆者が些か驚きさへ覺えたのは、東京の商工會議所が「一九三五年第一四半期」と銘打つた『世界景氣年報』といふのを出版してゐる事實だつた。

× ×

世界經濟について、去年の一般的樣相は次のやうに說明することが出來よう。それは減入り切つた不況のどん底から、よろめきながらも起ち上らうとしたのであつた。日本の財界は、赤字財政の餘澤を受けて軍需工業が勃興し、爲替安を背景に輸出工業活躍しインフレ景氣賑やかに今年を迎へたのであつた。所が今年になつてからは——

× ×

諸外國の輸入防遏政策がしきりと實行された。平價切下や通貨統制のために、爲替相場は一層の狂ひを生ずるやうになつた。金本位制はフランスを除いて總崩れである。

× ×

日本の輸出貿易に對して各國は制壓策として、輸入割當制度、特許制度、バーター・システムなどを持ち出してゐる。之については、あの蘭領印度の輸入制限制度を議題として行はれた日蘭會商が最近のいい例である。一年近くも交涉し合つて、結局我が國は殆んど何にも得なかつた。

× ×

世界經濟、日本、滿洲國、支那、回顧の資料は夥しい。以下順を追ふて書いて行こう

## 全滿に於ける 本年度土建工事 大約一億八百萬圓

### 前年より四千萬圓の減少

本年度工事も南滿地方の殘部工事を殘して愈々結氷期に入り大體一段落の型であるが十月末現在工事總額は一億八百四十四萬圓で昨年の一億五千萬圓に比し四千萬圓の減少で昭和八年度分と大差の無い狀況である以上を地方別及企業者別に見ると次の如くなる（單位千圓）

△地方別

| | |
|---|---|
| 全滿（建設） | 一〇七、六〇〇 |
| 奉天 | 一七、一六七 |
| 大連 | 一八、〇三〇 |
| 新京 | 六〇、三〇四 |
| 撫順 | 一一、一九 |
| 安東 | 四九〇 |
| 本溪湖 | 七二三 |
| 鞍山 | 五六四 |
| 遼陽 | 四三 |
| 哈爾濱 | 四、四八九 |
| 計 | 一〇八、四四七 |

△企業者別

| | |
|---|---|
| 滿鐵地方部 | 八、七〇八 |
| 鐵道建設局 | 二、七〇六 |
| 鐵路總局 | 五、六〇四 |
| 鐵道用品處 | 五、三六九 |
| 需用 | 四、一二一 |
| 中央銀行 | 一、一三一 |
| 西三區 | 六、二一一 |
| 製鐵所 | 三六 |
| 市公署 | 一、六二一 |
| 滿洲國 | 四四 |
| 炭礦 | 一、一九〇 |
| 其他 | 三六 |
| 外務 | 四七七 |
| 大使館關東局 | 五〇 |
| 關東州廳 | 六〇二 |
| 關東軍經理部 | 三三、五四〇 |
| 滿洲國軍政部 | 二、九五 |
| 國都建設局 | 九、四二一 |
| 滿洲航空 | 五六四 |
| 其他官署會社 | 六、九八六 |
| 國道局 | 三、九九一 |
| 民間 | 五〇、四一九 |
| 國道建設局 | 二、一〇七 |
| 省公署 | 六四 |
| ▲計 | 一〇八、四四七 |

### 豫算案の解決で 諸株一齊高

【東京國通】軍部、大藏の對立による明年度豫算問題の紛糾が株式氣迷ひの一因となつて前日までは成行きを極度に懸念されてゐたが、今朝に至り漸く解決したので株式市場も此問題に關する懸念を一掃折柄イタリーの强硬決意を傳へて歐洲情勢が不安視されて來たので、豫算問題解決の刺戟は一段と顯著なるものあり短期新東は前場寄付の百七十三圓十錢から五圓九十錢と引け其他郵船の七十圓臺突破等が目立つた、また長期市場に於ても休會前に比較すると新鐘五圓六十錢高、東株新舊三四圓高を始め帝人新舊、郵船濱株、日電の二、三圓高等が注目された

### 對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表十一月下旬內地及外地對外貿易概算左の如し（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 輸出 | 八七、七九二 |
| 輸入 | 八九、七七四 |
| 合計 | 一七七、五六六 |
| 入超 | 一、九八二 |

一月以降累計出超　一四、二三一
尙同旬內地重要品輸出入額左の如し

△輸出

| | |
|---|---|
| 小麥粉 | 九一六 |
| 罐瓶詰食料品 | 一、九七四 |
| 綿織糸 | 一、〇五六 |
| 生糸 | 四、七〇六 |
| 綿織物 | 一六、三八三 |
| 絹織物 | 一、七七五 |
| 人絹織物 | 三、五三二 |
| メリヤス製品 | 一、〇六三 |

△輸入

| | |
|---|---|
| 小麥 | 一、二二四 |
| 豆類 | 二、四三六 |
| 原油及重油 | 三、七二二 |
| 棉花 | 二七、九七九 |
| 羊毛 | 一〇、二四九 |
| 鐵 | 四、三〇一 |
| 機械 | 二、九八一 |
| 木材 | 一、二八七 |

## 大豆輸入制限に依る 獨逸の窮狀

獨逸經濟使節の來滿で大豆取引に新生面を開くべく觀測せられる向があるが當地某消息通は語る

大豆輸入數量は年百萬乃至百二十萬噸が常態であつたが一九三四年ヒットラー政府が爲替資金の缺乏から滿洲大豆に輸入制限を加へ一噸に付き百五十萬マルクの高率稅金が課せられ遂に九十萬噸に激減せれるに至つたものである

然しながら滿洲大豆の輸入制限は國家的には國內產業の壓迫となり先づ第一には國內七百五十に上る製油業者、百五十の油脂工業者並びに多數の家畜飼養農民が原料又は飼料の不足により大打擊を蒙り、一方消費者から見れば油脂不足により人工バター（マルガリーネ）の生產高は三十九萬噸より三十一萬噸に減じ從來市價の四分一の廉價で買ひ得たマルガリーネを常食とする二千數百萬人に上る國內筋勞階級は忽ち食料缺乏を訴へ併せて最近獨逸の陸軍增加により益々その度は激甚となり此れが爲め各地に暴動起り社會問題化するに至つたので獨逸政府は遂に滿洲大豆輸入制限の緩和を餘儀なくされ今回の使節を派遣し對滿貿易を有利に導かんとするに至つたものであり勿論滿洲國政府方面に於ても同情的立場から或る程度の援助を與ふるものと思はれる

### 滿洲煙草株主總會

滿洲煙草股份公司では十一月三十日午前十時より、新京記念公會堂に於いて株主總會を開催した

### 土建ニュース

▲奉天地方事務所
●奉天防疫研究所雨水排水設備工事　豫特　二千百二十八圓四十三錢　草場組
●撫順炭鑛
▲移轉工場諸機械基礎作業工事　單獨　一千四百八十四圓五十錢　三田組
▲崩落整理及硬捨場消火作業工事　單器　一千三百二十四圓五十錢　大倉組
▲西部粗麗炭鑛採炭作業
▲南側ペンチ殘炭整理手堀作業　單獨　一萬八千圓　大倉組
▲EO—SE—崩岩整理件業　單獨　八千五百八十九圓三十六錢　榊谷組
▲地亡ケ所整理作業　單獨　一萬三千五百八十八圓八十八錢　榊谷組
▲四段線路一路模業替作業　單獨　六千四百五十四圓五十四錢　碇山組
▲五段線路一部模樣替位業　單獨　一千九百三十四圓四十錢　榊谷組
▲六段線路一部模樣替作業　單獨　一千九百九十圓　榊谷組
▲アブロキー段五六段線路築造工業　單獨　一千九百九十圓　榊谷組
▲西部粗悪炭層床堀假隧道堀整位業　單獨　一千九百九十圓　榊谷組
▲アブローチ四五六段線路築造位業　單獨　一千五百六十圓六十錢　大倉組
●滿鐵炭鑛事務所
▲大官屯滿洲街下水追加工事　單獨　一千九百九十圓　大倉組
▲大遊地遊質並其他工事　豫特　一千六百二十五圓七十錢　田中組
▲機械工場電氣爐基礎工事　豫特　三千十五圓九十七錢　田中組
▲氣油工場クイクイ基礎上部コングリート造工事　豫特　一千五百十二圓　高岡組
▲撫順醫院炊事場增築工事　豫特　九千七百九十九圓十錢　大倉土木
▲中央廣場鐵塔基礎工事　豫特　二千七百四十八圓　碇山組
▲龍鳳第二注砂坑ボケット附近地均工事　豫特　二千三百六十五圓　徒藤組
▲龍鳳新設選炭機基礎工事　豫特　一千三十七圓七十八錢　碇山組
▲子炭鑛發電工場便所倉庫新設工事　豫特　三萬九千六百四十五圓五十四錢　高岡組
▲製油工場作業所並食炭改造工事　豫特　一千百二十三圓　高岡組
▲油工場分解揮發工場作業室新築工事　單獨　三千二百八十圓　大倉組
●滿洲石仙
▲滿人休憩所新築工事　單獨　一千二百二十圓　大倉組
▲製罐場增築工事　單獨　四千百圓　福昌公司
　單獨　一千百七十四圓四十
▲鏝燒場水部吹拔廊下新設其他工事　單獨　二千四十五圓　福昌公司
▲荷造場內室仕切及出入口工事　單獨　一千三百九十九圓八十五錢　福昌公司
▲舊製箱場床板張工事　單獨　一千八百四十七圓　福昌公司
▲中試第二館增改築追加工事　單獨　二千八百七十一圓八十錢　辻組
●奉天鐵路局
▲錦縣滿人局宅周圍柵垣假設工事　單獨　一千五百九十五圓二十錢　尙厚組
●需品局營繕科
▲新京消防署新設電氣工事決定落札　千三十三圓

| | |
|---|---|
| 一、一七〇、〇〇 | 豐國電氣 |
| 一、二四四、〇〇 | 義昌無線 |
| 一、三一三、〇〇 | 大同電氣 |
| 一、四四二、〇〇 | 滿洲電氣 |
| | 啓運工業 |

●國都建設局
▲義和屯第一深井戶喞筒据付並配線工事　特命　七十三圓　滿洲電氣
▲七〇〇米送水鐵管二五〇米氣辨取付及室築造工事　特命　百七十二圓八十四錢　京城阿川組
●哈爾濱鐵路局
▲哈爾濱警務段內部假設工事落札　一千八百七十圓　蔦井組
　三、三五〇、〇〇　高岡組
　三、三六五、〇〇　京城土木

### 長春酒

新京の滿人百貨店での話であるが、國都となつて洋服着用者が殖えたため緞類の賣れ行が大變減つたといふことである▲今年は農村が豐作で、これから農民の購買力も增加しようから、去年から數割といふ賣上の減少は幾分立直るだらうといふのだが▲はるばるドイツからの經濟使節團けさ入京してゐて、キープ博士の言葉を聞いた、長春酒子には現在ドイツといふ國がいかに貿易統制をやつてゐるか、國民がいかに一つの方向に組織されてその經濟恢復のために努力してゐるかが感じ取られた▲そしてそれにつけても、遲々たる北支に於ける經濟提携の行進振りを考へた▲いや、考へれば北支どころではない、滿洲國に於ける課稅權の成行についてさへ抗爭があるのではないか、對支問題についての關東財閥と關西財閥との見解の相違もまた聞かされてゐる▲「暖かき部屋に先づ拭く眼鏡かな」

## 商況欄

（十二月二日前場）

### 海外經濟電報

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二九片一六分三 |
| 同先限 | 二八片八分七 |
| 紐育銀塊 | 六五仙八分三 |
| 孟買銀塊 | 六五留比一六分一 |
| 米英爲替 | 四弗九仙二六分一 |
| 米日爲替 | 二八弗七六仙 |
| 米支爲替 | 三〇弗〇〇 |
| スチール | 四七弗八分一 |
| アナゴンダ | 二五弗二分一 |
| 英日爲替 | 一志一片六分三 |
| 英支爲替 | 一志二片四分三 |
| 印日爲替 | 七七留比八分三 |

▲米棉

| | |
|---|---|
| 現物 | 一二仙一五 |
| 十二月限 | 一一仙七四 |
| 一月限 | 一一仙七〇 |
| 三月限 | 一一仙五三 |
| 五月限 | 一一仙四八 |
| 七月限 | 一一仙二六 |
| 十月限 | 一一仙一四 |

▲印棉
ブローチ　二三九留比

### 金銀市況

▲市俄古小麥
▲カルカッタ麻袋
●上海標金
●大連金鈔票

### 爲替相場

▲上海爲替
▲大連爲替
▲阪神日米爲替
▲阪神日英爲替

### 株式相場

▲大阪株式（短期）
▲大連株式（短期）
▲奉天株式（短期）

### 商品市況

▲大阪棉糸
▲大阪棉花
▲大阪人絹
▲大阪期米

### 特產市況

●大連大豆
●哈爾濱大豆
●同高梁
●同小麥
●神戶豆粕

### 新京取引所市況

（十二月二日前場）

●大豆 現物（一石値段）
定期（混合百片値段）
●高梁
●外國票對金票

[illegible]

## 誰が殺したか

（禁上演・上映）　國枝史郞氏　館造寺瞻畫

### 一四六 第三の殺人 一九

「——詰り、秋山セキ子といふ女性は、之迄何人となく男性をあしらつて來たと云ふんだ。それが今度、まるで女王樣の樣に立派になつて歸朝したものだから、之迄相手にしてゐた男等見向きもしなくなつた。それを怒つた男があるといふ假説を演じた。詰り寶石を盜まれたとか何とか騒いだのは表面だけの誤魔化しで、其實、脅迫に來た男を追拂はうとする手段だつたと見てゐるんだよ。聞いて見るとそれも一理があるぢやないか」

「うん、いやにつんと澄ましてゐた恰好が、我々にさへ、いゝ印象を與へなかつたから、一度愛されてそんな態度に出られたら、殺す氣位起こるかも知れんな。併し幸運ぢやそんな風に此男にしてはゐない樣だね。現に貴重品係の道代さんなんぞは、すつかり疑ひを受けて、長い間調べられたさうだよ。ねえ、道代さん、さうでせう？」と、近くで雜誌に讀耽つてゐる二十ばかりの大柄な女性に、給仕はからかひ半分の聲をかけた。

「え、なアに？」

貴重品預り係をやつてゐるといふ山野道代は、呼ばれて吃驚したやうな顔をあげた。

「警察の方ぢや、君が共犯者ぢやないかつて、疑ひをかけてゐるんですよ。僕等の調べが十分で濟むところを三十分もかゝつてゐるんだものね。つまり、あの晩十時半頃、秋山嬢が外出から歸つて來て馬鹿に寶石をかけ、寶石類を預つてくれないかと云つたら、君はあつさり斷つたつてぢやありませんか。その直後で、血笑鬼が寶石を盜んでゐるわけだ」

「まあ、だつて金庫の方は十時に締めてしまふんですもの。規定は規定と思つて、さう答へたまでよ」道代は顔を眞赤に染めて、その給仕を睨みつけるやうにしてゐたが、ふいと座を立つた。

「いやあ、怒つちや駄目ですよ冗談です。困つたなア」併し彼女はそれに見向きもせずにどんどん部屋を出て行つた。本當に感情を害したものと見える。そのあとから、心配さうな顔つきで、二日前に新しく雇はれた中年の給仕が追ひすがる樣について行つた。

こちらは部屋を出た山野道代である。ホテルの横手に小ぢんまりしたアパートがあつて、そこにホテル關係の獨身者が暮らすやうになつてゐるが、彼女はその最上階の三階に一部屋借りてゐる。急ぎ足で、階段を昇つて行くあとから新米給仕と云はれた中年の男が聲をかけた。

「山野さん、もうお睡みですか？」山野は階段の途中で振り返つた。先刻から知つてたのに今更らしく驚いて見る。

「まあ森田さん。あなたもお睡みなんでせう？」

「えゝ、何しろ疲れてぐつたりですからね。併し山野さん、今の男の言葉なんか、あまり氣にせん方がいゝですよ。世の中にはよく厭がらせを云つて喜ぶ人間がありますからな」

「はア、有難う。別に怒つたわけぢやないんですけど、でもつと云ひ方があると思ふんです」

「さうです。何云ひたい者に云はして置く事ですよ。冗談ぢやない、あなたが血笑鬼と共犯だなんて、與魔々々しい話ですからね」

二人は三階に登り切つた。山野道代は部屋の前に立つて、微に跌識した。

「お休みなさい」

一緒に同じ言葉が出た。森田といふ男の室は彼女の隣りだ。彼は併し、自分の室に這入つたと思つたら、一二分して出て來て、道代の室の扉をこつ〳〵とノックした

（この水谷準篇作）

大正九年十一月二十四日　第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金　普通　一行壹圓五拾錢　特別　一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯部専用三一二五　營業部専用三一〇〇）
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介



## 〃刻下の難局匡救には自治以外に方法なし〃
### 北平秦市長も遂に蹶起し
### 二日朝自治決意を通電

【北平二日發國通】北平市長秦德純氏は天津市に呼應して二日朝南京政府に通電を發し自治決意を表明した

近來北支の政情切迫せるは先般宋哲元司令の通電せる如くであるが、北平市に漲る一觸即發の空氣は今や在來の方法を以てしては如何共爲し難く大勢の赴くところを阻止するを得ず、刻下の難局匡救の爲には民衆の輿情を容れ自治を布くより外方法なし

## 〃北支人の北支〃たる既往方針へ邁進
### 北支各省政務委員會を前に
### 要人の意向堅し

【北平二日發國通】何應欽氏の北支政局安定策は北支各省政務委員會の設定にありと言はれてゐるが、宋哲元氏始め自治派要人は右委員會内容の如何に就て何氏の入平を一應待ちつゝある、而して右委員會が中央指揮下に置かれる曾つての黄郛氏の政務整理委員會類似のものであれば斷乎排擊、飽迄も北支人の北支たる自治形態出現の既定方針に邁進する筈である

### 商震氏も近く入平
### 山西、綏遠軟化
#### 北支自治派の大同團結近し

これまで病氣と稱し保定にあつた商震氏も局面打開のため近く北京に赴くべきことを宋氏宛通告し來つた、韓復榘氏をはじめ山西、綏遠の首腦者の態度も軟化し北支自治派の大同團結は最近の將來に具體化されるかと察知される

### 北支新事態
#### 何氏の北上で
#### 一層擴大惡化

【北平二日發國通】北支の事態は既に南京政府の意志によつては如何とも爲す能はざるまでに進展して居りこの點に關しては南京に於て日本こ從來屢々外務、陸海軍各機關より好意的忠告を爲したものであるが之を押切つての何應欽氏の北上は北支の事態を益々擴大惡化させる以外何物も齎らされないものと見られる、尚は商震氏は保定に於て北支會議を入平に先立つて開催するとも言はれてゐるが平津にある各將領の出席は先づ望なしの空氣濃厚となつて來た

事態急迫せる今日、現實に即せざる中央の對策は非である、殊に何氏は曾つて北支に於いて惹起された排日諸事件の當の責任者であり、その謝罪といふのなら兎に角、傳へらるゝ如き對策を持つて來るのならば會見の要を認めないと斷乎これを拒絕した

## 新事態責任者が
### 妥協工作とは呆れる
#### 多田司令官殷同氏に語る

【天津二日發國通】徐州で何應欽と別れて北上した陳儀、殷同兩氏は本二日午前七時天津到着、殷同氏の私邸に一先づ落着き同十時多田司令官を官邸に訪問、何應欽氏の意圖を受けて北支時局に對する打診を爲し會談約卅分にして辭去したが多田司令官は左の如き强硬なる意思表示を爲した

北支時局を混亂に導いたのは北平軍事分會の抗日反滿行動に起因するものである、然るに同分會が撤廢されて間もなくその責任者たる何應欽氏が行政院駐平辦事處長官の新職名を以て北上するとは誠意の奈邊にあるかを疑はざるを得ないのみならずその常識をさへ疑ふものだ、謝罪に來ると言ふなら判るが日支の妥協工作に來る等とはその馬鹿さ加減と一笑に附し、殷同氏は倉皇として辭去した

### 何應欽氏との會見を拒絕

殷同氏は何應欽氏北上に關し昨二日多田支那駐屯軍司令官を訪ひ何氏と會見方を懇請したが、多田司令官は

### 北支自治に關する
## 支那の抗議を一蹴
#### 須磨總領事昨日唐次長訪問

【南京二日發國通】須磨總領事は本日外交部に唐次長を訪問に提示された北支自治問題に關する國民政府の抗議は全然筋違ひのものであり、北支民衆の自治運動が國民自然的に發生せるものなるにも拘らず、該運動が恰も一部日本軍人の策動に基くが如く解釋して我方に責任

斯かる非禮なる抗議に對しては全然回答の必要を認めずと斷乎一蹴した

### 高橋武官
#### 宋哲元氏と會見

【北平二日發國通】高橋武官は二日午後二時宋哲元氏を訪問會談する所あつたが何應欽氏の北上に對する宋氏の態度意向を確かめたものとして注目されてゐる

### 將領買收費
## 五百萬元
#### 何氏携行說

【北平二日發國通】何應欽氏は北上に際し中央銀行新紙幣五百萬元を北支將領買收費として携行せりと言はれてゐる

### 宋氏部下を口說く
#### 醜態の何應欽氏

【天津二日發國通】何應欽氏は北上に先立ち秘かに代表を北平に派し中央銀行券五十萬元を以て宋哲元氏を買收せんとしたが宋氏は斷乎之をはね附けたので目下旺んに宋氏の部下の切崩しにあたつて居る模樣である

### 陝西共産軍
#### 東漸工作を進む

【天津二日發國通】陝西省北部の共産軍は着々東漸工作を

## 宋哲元氏麾下の特使
## 何應欽氏に會見
#### ―昨日夕刻保定に出迎ふ―

宋哲元、秦德純、蕭振瀛諸氏の意見を體せる宋哲元氏麾下の特使は昨二日保定へ赴き夕刻より何應欽氏と會見し重要會見を行つた

## ドイツ經濟視察團一行
## 南軍司令官訪問

東京のドイツ經濟視察團團長キープ博士以下國立銀行のローゼンブルッフ駐日大使館商務官ハース、前駐日大使館商務官クノール、ハルビン駐在總領事バルザー氏等の一行は昨二日午前十時半軍司令部を訪問、南軍司令官と會見の上キープ公使は

一行今次の目的は極東各國の經濟視察にあるのであるが東京では各方面と親しく意見の交換を爲し、非常に有益であつた、滿洲國を訪問して吃驚した事はその偉大なる建設事業で誠に敬服の外はない、我々は今次の來滿により滿洲國とドイツの通商に裨益したいと切望してゐる、我々一行は全部歐洲大戰に參加の經驗を有してゐる、今日此偉大なる事業の樞軸となつてゐる日本陸軍の名將軍に面會が出來た事は光榮の至りである

と述べ之に對し南軍司令官の謝辭があつて退出之より一行は大使館及び關東局に挨拶廻りを爲し十一時辭去した、尚本三日午後六時より大使官邸で一行の歡迎晩餐會が催される筈である

### 明日陛下に賜謁

來京中のドイツ經濟視察團一行は四日午前宮廷に參入、皇帝陛下に謁見仰付けられる事になつた

### 本格的折衝は視察後か

今朝入京した獨逸經濟使節一行は二日中に日滿各方面の儀禮的挨拶を終へて本三日午前九時より外交部に於て外交部、財政部、實業部、中銀の各當局者と會見し滿獨貿易の調整につき隔意なき意見の交換を行ふこととなつたが當日は恐らく滿洲國側が獨逸側の意見を聽取するのみで具體的交涉は一行が滿洲各地の視察を終へて再度來京する十五日以後に持越さるものと見られてゐる

### 特産中央會動く

獨逸經濟視察團の入京を迎へて滿洲特産中央會では滿鐵、中銀等と協力、民間側として一行の特産調査に資すべく準備中であるが、更に同會では一行が來る十二日旅大方面視察の砌りヤマトホテルに招待大連の主なる特産業者と一堂に會せしめ滿獨特産取引の發展に就て隔意なき意見の交換を行ふべく準備を進めてゐる

### 新京に於ける視察日程

ドイツ經濟視察團三日以後の日程は左の通りである

△三日（火）午前自由　午後三時　實業部、財政部
兩大臣及び中銀總裁茶會（中銀クラブ）
同　六時日本大使招宴
△四日（水）午前謁見
△五日（木）午前九時　新京發公主嶺へ（ヘト）公主嶺農事試驗場視察
午後六時五十三分　公主嶺發新京へ
△六日（金）午前九時五分　新京發ハルビンへ

### 會見の爲め
#### 山崎理事來京

【大連國通】滿鐵山崎理事は一日午後八時大連驛發新京に赴いたが同理事は目下滯京中のドイツ經濟視察團と會見、滿鐵に對する希望意見等に就き打合せを行ふ筈である

## 爲替管理法の公布で
## 現銀相場の奔落

【大連國通】去る三十日公布された滿洲國爲替管理法並に關東州及び滿鐵附屬地の爲替管理法の改正は當地鈔票市場には殆ど無影響であつたが之れに反し硬貨たる現大洋現小洋取引には相當打擊を與へたものの如く相場も漸次軟化し本日の如きは俄然急崩落を演ずるに至り爲替管理法公布の前日たる二十九日には大洋百五十五圓であつたものが本日は約十九圓安の百三十六圓三十五錢又小洋は二十九日百十四圓五十錢のものが七圓五十錢安の百七圓丁度となつた、これは勿論爲替管理法に依る現大洋現小洋其の他現銀、通貨の賣買禁止令が漸次滿人間に徹底するに至つた爲めと一方大連工業界の主宰する小洋錢協議會（小洋錢流通禁止期成委員會）が州内に於る小洋錢の流通禁止方に就き關東州廳長及び大使館に對し委員を派し促進請願運動を盛んに行つた爲めである

## 個人的資格
### 王正廷氏は全くの
#### ―對米借款提議說は疑問―

【東京二日發國通】王正廷氏が渡日の船中に於てアメリカ副大統領ガーナー氏に二億弗の借款を提議したとの報道に就て外務省には何等情報はないが權威筋では次の如く一笑に附して居る

王正廷氏は蔣介石氏から斯る問題に就て何等の權限も與へられて居ないし渡日は全く個人的資格である、船中では上院議員キング氏等とアメリカの銀政策について懇談した樣だが借款申込みの如きは考へられぬ、又アメリカも棉麥借款で手を燒いてゐる際之を受付ける事はあるまい、廣田外相との會見も未だ豫定されて居らず借款や幣制問題について諒解を求める樣な事はあるまい

進めてゐるが、目下その主力を注いでゐるのは山西省南部和順及び河南省北部武安を中心とする地方で、政府の苛税と凶作とに疲弊困窮せる同地方民は共産主義に活路を見出すべく一縷の望みを繼いでゐる有樣である爲頗る危險狀態にある

完全な無條約狀態に入るので各國が如何なる對策を講ずるか、イギリスが如何に之を拾收するか來るべき會議は內容貧弱なれど此意味に於て極めて重大なる意義を有するものとして注目されて居る

## 開期迫る軍縮會議
### 日本代表昨日到着

【東京國通】海軍々縮會議は愈々來る九日よりロンドンに於て日、英、米、佛、伊五ヶ國代表並びに聯盟よりのオブザーバーも出席しボールドウィン英首相司會の下に開催される事となつた、帝國全權團一行が二日ロンドンに着くのを行が續々乘込んで行くがイギリス政府は各國代表の到着と同時に個別的に豫備交涉を開始する筈で帝國代表とも三日より議事、會議進行の事務的折衝を行ふと共に自國案たる建艦宣言案と艦種別總噸數主義を基礎とする保有量の紳士協定を打診し會議招請國として圓滿に協定達成促進のために何等かの光明を把握せんとして居る

各國の主張を一括するに原則的にはイギリス案の建艦宣言案と質的制限實施には米佛伊は異議なく、之等の四ヶ國間備砲口徑の質的制限は折衝の餘地があるが帝國政府の主張は如何なる形式に於ても比率主義存置反對、保有量の共通最大限度設定の實質的パリティー原則の確立を目標として徹底的軍縮が出來ない限り一切の具體的交涉も意味なしとの方針を堅持してゐるので會議は早くも悲觀されて居る、若し友好的條約なり協約が成立せざる限り一九三六年よりは

### 定例國務院會議

定例國務院會議は二日午後二時より開催左の諸件を可決した

一、滿洲拓殖株式會社法
一、商業登記法
一、商業登記稅法
一、興安種羊改良場官制改正の件

### 決定人事

二日の定例國務院會議の決定諸件は既報の通りであるがなは左の人事をも決定した

任ハルビン警察廳長　金榮桂
任首都警察廳總監　ハルビン游動警察隊長　于鏡濤
任ハルビン警察廳長　權度局技正　高橋文夫
解兼代理總務科長　實業部理事官　黒岩直温
轉任權度局理事官　命總務科長　恩賞局理事官　藤井唐三
轉任實業部理事官　命庶務科長　恩賞局理事官　丹羽玄
任恩賞局理事官　命勳章科長　兼總務科長　恩賞局事務官　相川岩吉
命恩賞局記章科長代理　吉林省公署事務官
轉任恩賞局事務官　大内龜太郎

### 特別市實業懇談會
## 四日に開催

新京特別市實業懇談會は四日午後三時から中銀俱樂部で開催、左記議題につき懇談の筈

一、特別市公署内に商工相談所設置方要望の件（實業部）
二、預金取引懇通の件（中央銀行提出）
三、特産物取引を國幣建に改正要望の件

### 人事往來

▲田中中將（旅順要港部司令官）二日午前來京新京ホテル同午後一時飛行機にてハルビンへ
▲時目少佐（同副官）同
▲神坂周吉氏（日本工業重役）同午前來京新京ホテル
▲森川勝次氏（帝國火藥工業會社員）同

### 航空往來

▲山瀬中佐（關東軍司令部）二日午後奉天より

歲末が近づくと例年のことながら救ひを求める貧困者の數が多くなつて來る、殊に本年景氣も多少落着いたかの觀があり、貧困者も一層多からうといふ話だ▲これ等の中にはたゞ單に貧いとか、或は職を失つたとかいふ以外に、不時の病魔におかされ、事實見るからに同情に堪へないものも尠くはないが、全部は必ずしもそうとのみとはいへない▲中には同情すべく一顧の價値なくいはゞ身から出た錆として今日あるは寧ろ當然と思はれるやうな者さへあり、而かも今日なほ働き得る立派な體格をもちながらもルンペンたるに甘んじてゐるのも世間によくある例だ▲敢て同情に値するとしてもこれらを一も二もなく救濟してゐては果てしがないのみか、救濟することそのことが無意味で、寧ろ彼等の怠惰性、不良性を助長することになりはすまいか▼世間はせち辛いといふがなるほど何處へ行つてもたゞ寢ころんで、樂々食つてゆけるやうな世界は如何に王道樂土の滿洲でも難しからう▼彼等にして滿人同樣の生活に甘んじ石に嚙りついてもといふ眞の自覺があれば、煙突掃除だつて敢て食ひはぐれはないはずだ、救はれる者も救ふ者もよく考

## 社説

### 歐米人の考へ方 ハウス大佐の論説所感

一

米國のエドワード・ハウス大佐が去る九月に發表した論文「國際ニュー・デイールの必要」は世界的に反響を呼び起したやうである。すなはち英國のスノーデン、バーナード・ショウ、獨逸のワルデッケル等の諸氏がそれ〴〵批判的論稿を發表してゐるし、わが日本でも近衛文麿公はじめ多數の論者がこれを取り上げて論評し、或ひは日本としての主張を展開せしめた。その後、ハウス大佐は更に續論を發表した由で、その結論は日本に對する態度を是正せよといふにあるもの〻やうであるここにはハウス大佐の最初の論文について書くことにする

二

伊太利のムツソリーニ氏は數年前に「伊太利は膨脹するか、然らずんば爆發せざるを得ず」と言つたさうである。伊太利のエチオピア進撃は、列國の非難するところとなつたが、しかも伊太利は大してひるまず、エチオピア進撃、對聯盟抵抗は持續されてゐると思ふに、この事實は、列國の有識者をして深い考慮、反省を求めしめたに違ひない。恐らく、彼等といへども極東の事情については眞實を深く知らず、專らジャーナリズムと特殊的な宣傳放送とによつてアジアの動きを推察してゐるだけであらう。そして、この場合、日本の最近年に於ける進出は、相當に大きな影を持つた姿として彼等の腦裡に映つてゐることであらう。彼等は直ちに、伊太利と日本とを結びつけて考へるであらう。この際、爆彈的再軍備宣言を宣して後のナチスの獨逸も當然に彼等に聯想されることであらう。

三

われらは、ハウス大佐の言説の出現も、かかる國際的情勢の所産として理解されるのである。そして、大體においてハウス大佐の見出した解決策の方向は、合理的であるやうに思はれる。もとより、西歐人の理性に於ける合理性がそのま〻直ちにわれらアジア諸民族が共通的に確保する信念とぴつたり合致するか否かは甚だ疑問である。あらゆる世界の問題が、多くの歐米人の考ふる如く、打算、數理、合理性の如何によつて充分に解決され得るか否かについては、恐らくわれらの所信と西歐人の考へ方とに大きな距離が存すると思ふ。ハウス大佐が日本について「日本はその緊急の必要が認められる迄は憤激を續けるであらう」と言へる如き、やはり歐米人的な臭味のある觀察だと思ふ。白日の下にわれらは堂々たる正義の信念を踏み行つてゐるのである。植民地の再分配といふ言葉がすでに功利主義的にひびく、われらは正義の復興と呼ぶべきであらう。

# 最近に於ける特産界の展望（二）

丘川 久

併して如斯前年に比し一四%及至四六%合計で二一%の大増收を確定せられた主因如何と云ふに、調査會は左の三原因を擧げてゐる。

一、前年が極度の豐作なりしこと

二、本年に入りて廢耕地が可成り恢復せしこと

三、北滿の作柄比較的良好なる

然れ共之を平年作に比較すると小麥、水稻莊を除く各作物の作柄は平年のそれに及ばない見込である。更に之を地理的に見ると北滿は比較的良好なる作柄を示し、南滿は七月下旬の稀有の大豪雨の爲各河川氾濫し廣範圍に亘つて水害に見舞はれ全般的に作柄の低下を來したと云はれて居る

今試みに近年に於ける大豆の收穫高を見れば左の如くであつて、其の收穫高は漸次減少の傾向にありたるは注意すべき現象である。而して本年度の豫想收穫は豐作とは雖も尚且前五ケ年平均に比し七十四萬瓲の減少であることを知るべきのみ。

近年に於ける大豆收穫高

| 年度 | 收穫高 |
|---|---|
| 一九三〇年 | 五、三六〇、一五〇瓲 |
| 一九三一年 | 五、三二七、〇一〇 |
| 一九三二年 | 四、二六〇、八四〇 |
| 一九三三年 | 四、六〇一、〇〇〇 |
| 一九三四年（推定） | 三、三四〇、〇〇 |
| 以上五ケ年平均 | 四、六六一、三一〇 |
| 本年度（豫想） | 三、八二〇、〇〇〇 |

併し乍ら滿洲に於ける農產物收穫を正確に推定することは不可能に近い。調査會は滿洲國政府、滿鐵其の他凡ゆる應援を得て調査の正確を期してゐるが、然しそれすら吾人を滿足せしむることが出來ない。其處で特產商は各々自己の商賣上の立場から自己の機關を動員して特別の調査を爲し之を基礎として彼等の商策に利して居る樣な狀態である即ち在滿三大筋の本年大豆の收穫豫想を仄聞するに大體左の如くである。

| | |
|---|---|
| 三井物產 | 四、六〇〇、〇〇〇瓲 |
| 三菱商事 | 四、三〇〇、〇〇〇 |
| 大興公司 | 四、一三〇、〇〇〇 |

調査會の豫想三百八十二萬瓲に比し大興公司は三十萬キロトン、三菱は四十八萬キロトン、三井は七十八萬瓲と云ふ巨額の差のあるこの主なる特產筋の見解は右の如き豐作豫想の下に望んで居ること等を特に注意すべきである。

# 外務新施設 外交陣容を刷新

【東京國通】外務省は千二百餘萬圓の新規要求を認められたので新年度を期し外交陣容を刷新する事となつたが南洋課新設は特に注目される、主なる施設左の如し

一、通商局總務課を新設
通商局外局案が否決されたのでこれに代り通商局各課を統一綜合する總務課を新設、總務課長は勅任官として局長が代理す

一、歐亞局第三課を新設
南洋課として歐亞第三課を新設し蘭印、海峽植民地、ボルネオ、印度、ビルマ、ニユージランド、濠洲に對する事務を統轄し親善工作の積極化に務める

一、經理官を新設
會計制度の嚴格を期する爲め經理官を置く

一、學務官を設置
在外日本人の教育指導に學務官制度を新設し本年度は新京並にリオ・デ・ジャネイロへ派遣する

一、電信官を設置
本省に專任の電信官、電信輔佐官制度を設け暗號制度の改善研考を爲す

一、フインランドに公使館、牡丹江、佳木斯、山海關、察哈爾其他に領事館を新設す

# 軍縮會議開會は九日に延期

【ロンドン廿九日發國通】イギリス外務省は海軍々縮會議の開會を十二月九日に延期する旨二十九日正式に發表した

## 田中交通監督部長歸京

北滿地方を初巡視のため旅行中であつた關東軍交通監督部長田中信良氏は一日午後二時着列車で歸京した

## 紅軍匪が寬甸縣に潛入

【安東國通】臨江縣一帶の治安肅淸進捗につれ同縣下に蟠居せる紅軍匪楊、程兩司令は密かに縣境を突破し寬甸縣内に逃走中であつたが、廿九日午後五時寬甸縣第三區牛毛嶺附近に楊司令、程司令の率ゐる約四百の紅軍匪が潛入し更に同第三區小錯草溝に老北風以下二百の匪團が集結し同方面の空氣不穩との情報を得て縣警察隊〇〇名は午後八時三十分急遽出動したが警備力手薄の爲め省公署、安東縣當局に應援を求めて來たので三十日拂曉更に日滿軍警〇〇〇名は寬甸縣に向け急行した

## 滿洲國辭令

故滿洲中央銀行行員 廣川綫之助
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年七月三十一日
故中央觀象臺長 後藤一郎
前記の者勳三位に叙し景雲章を賜はる
康德元年十月九日
故實業部事務官 澤井松太郎
前記の者勳七位に追叙景雲章を追賜せらる
故興安總署技正 原驥四郎
前記の者勳五位に追叙景雲章を追賜せらる
故額爾克納右翼旗長 勝
前記の者勳六位に追叙景雲章を追賜せらる
故興安警察局警佐 大財常一郎
前記の者勳七位に追叙景雲章を追賜せらる
康德元年五月九日
故奈漫旗參事官 山守榮治
故興安警察局警佐 中根專一
前記の者勳七位に叙し景雲章を賜はる
故興安警察局屬官 佐々木政太郎
故興安警察局警長 岩本政義
同 趙炳賢
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年七月二十三日
故興安警察局巡官 淺見榮吉
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年七月十九日
故興安警察局警佐 甘珠爾倉
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年八月十一日
故興安警察局警長 阿那
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年一月二十日
故興安警察局警長 阿木拉吐
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年六月二十六日
故陸軍中將 多門二郎
前記日本帝國官職員勳一位に追叙
景雲章を贈與せらる
故陸軍少將 堀又幸
前記日本帝國官職員勳三位に追叙
景雲章を贈與せらる
故陸軍步兵少佐 齋藤二郎
前記日本帝國官職員勳四位に追叙
景雲章を贈與せらる
故陸軍航空兵少佐 福島正夫
故陸軍航空兵中尉 淺野金吾
故陸軍步兵大尉 菊地忠雄
故陸軍步兵中尉 笹川重三郎
故陸軍步兵少佐 加藤榮
故海軍少佐 藤井齊
前記日本帝國官職員勳五位に追叙
景雲章を贈與せらる
故陸軍航空兵少尉 橋本新治
故陸軍航空兵中尉 宇都宮圭一郎
故陸軍步兵少尉 井田退助
故陸軍步兵中尉 武田振
故陸軍步兵少尉 千葉豐吉
同 近藤正
故陸軍步兵特務曹長 關山堅
前記日本帝國官職員勳六位に追叙
景雲章を贈與せらる
故陸軍航空兵軍曹 丸山關一郎
故陸軍步兵曹長 上山三男
故陸軍步兵伍長 松尾東吉
故陸軍步兵伍長 前田正雄
同 中島純一
同 柳田守
故陸軍步兵曹長 田中姫一郎
同 河上秀雄
前記日本帝國官職員勳七位に追叙
景雲章を贈與せらる
故陸軍工兵伍長 江村由雄
故陸軍航空兵伍長 太田守喜知
故陸軍步兵伍長 加賀谷春吉
故陸軍工兵上等兵 須田
同 佐藤
同 澤
同 紀室吉
同 田中
故陸軍航空兵上等兵 由形
同 小田桐市
故陸軍步兵上等兵 伊藤
同 岡部
同 須田謙
同 曾根原正
同 鷹見
同 玉島
同 本間陽
同 石山
同 渡部三
同 平澤
故陸軍砲兵上等兵 山田
陸軍步兵少佐 林



# 五・一五民間側の三名出所

五・一五事件民間側行動隊元愛鄉塾生、杉浦孝、高根澤與一、春田信義の三被告は刑期を了へて二十七日午前九時豐多摩刑務所を出所した（寫眞は左から春田、高根澤、杉浦の三君）

## 齊市商工會議所 發會式擧行

【チチハル國通】先に外務省より設立認可となつた當地商工會議所は一日內田領事より十五人の官選議員を指名午前十時より龍江飯店で盛大に發會式を擧行即日事務を開始した、會頭は山本國際運輸支店長である

# 商況欄（十二月二日後場）

## 金銀市況

●上海標金 前引 二四七・九〇
●大連金鈔票 寄付 一〇八・七五 引 高 安

## 爲替相場

▲上海爲替
●大連鈔票銀大洋 現物
▲日本向 第一回賣買 一〇〇三〇
▲倫敦向 第一回賣買
▲紐育向 第一回賣買
大連爲替 ▲上海向 ▲煙台向 出來高

## 株式相場

▲大連株式（短期） 寄 引
▲奉天株式（短期） 寄 引

## 各地市況

▲橫濱生絲 ●哈爾濱大豆 ●同 小麥 ▲神戸豆粕

## 新京取引所市況（十二月二日後場）

物（一石値段） 期（混合百斤値段） 寄 引
豆 高粱 鈔票對金票

## 手形交換（二日）

## 鮮魚小賣相場（二日）

# 最近の三河事情 (5)

額爾克納左翼旗 副參事 藤岡仁

## 二、我々の學校

(尋常四年生)

ナイルモト屯小學校 ベヤコフ(家、貧)

私達の學校は一九三四年に建てられました、學校には二つの教室と廊下があります、私達の學校には七十名の生徒が居ますが他の學校は知りません、學校には地圖と繪と二つの黒板が掛けてあります、机もあります、學校は日當りがよく九つの窓と一つの戸がついてゐます、私達は學校で學び學年末には試驗があります試驗が濟むと私達は夏休みとなります、そして休暇が終ると又學校が始まります

ナイルモト屯小學校男 エフゲニヤ(家、中)

僕等の學校は僕等を教へ育てるのであります、僕等は朝早くから學校へ出掛け十二時迄授業をします、僕等が歸つた後で二部の生徒が學校に來て太陽が沈む頃歸るのです、學校では僕等は書取りをしたり世界各國の地圖を見たり問題を解いたりします

シチュウチャ屯小學校男 イワンベシコフ(家、貧)

僕等の學校は貧しい、學校は得爾布爾河の岸に建つてゐる、學校には地圖も繪もない親達は餘り學校の世話を燒かぬ、なかなか薪を運んでくれないので先生はいつも薪無しでゐる、彼はペチカ焚きに薪を持つてくる樣に云ひつけるが親達はよく聞かない

ウエルフクリ屯小學校女 シチュケーナ(家、中)

私達の學校は小さいが明るい、掛けて授業をしてゐる時お日樣が窓から見てゐらつしやるので氣持ちが好くもつと勉強し度いと思ひます、學校には東に二つと南に二つの窓があります、室の眞中に机が置かれ壁の南に各人種の繪がかゝつてゐます、そして我々の學校は暖かできれいであります

## 三、滿洲帝國

(尋常五年生)

ナイルモト屯小學校女 シエアルグラゾワ(家、富)

私達は溥儀皇帝の統治し給へる南の帝國に住んでゐます支那人も日本人もロシヤ人も皆んな滿洲帝國に服して住んでゐます、住民は百姓をしてゐます、以前住民は苦しい暮しをしてゐたが今では樂に暮せるやうになりました、もと支那人が土地を支配して住民は高い税金を拂つてゐました

ウエルフウルガ屯小學校男 ワシリ(家、中)

滿洲帝國は日本人、支那人ロシヤ人を治めてゐる、彼(滿洲國)は亞細亞に位し、一九三二年の冬に生れましたそして僕等は滿洲帝國の保護を受けてゐる、彼はどんな敵をも防いで僕等を守つてくれるから僕等は無事に農業に從事することが出來るのである僕等は滿洲國になつてから建てられた學校に學んでゐる、溥儀皇帝は一九三四年三月一日即位せられた、其の日我々は馬上で奉祝して寫眞を撮つた

---

**東滿**

# 尾高部隊討匪成績

## 吉林、間島兩省山嶽地帶の治安肅正成る!

本期討伐に當り尾高部隊は遊谷、外山各本部隊より田路、山内、島本、板津各部隊の增加配屬を得て討伐の重點を敦化方面地區に向け九月下旬頃より一齊に行動を開始し十月中旬頃迄には既に有力匪團の其根據地を討伐潰滅し爾後奥地要點に分散配置して殘匪剿滅に努めたのであるが此の間討伐隊は重疊せる山嶽や千古の密林、膝を沒する大濕地等地形の險難と山間の僻地に宿るべき家もなく迫り來る寒氣に防寒の設備も出來ず實に千辛萬苦言語に絶するものがあつた、然し乍ら將兵の燃ゆるが如き討滅意識と堅忍不拔の努力とは遂にこの困苦缺乏を克服し共匪吏忠恒の不落の天嶮と恃んだ山寨を覆し又馬參謀等反滿抗日匪の根據地を敦化南方の山中に潰滅し其他周太平大仁義匪を松花江上流方面に粉碎する等今や吉林間島地區の匪團は支離滅裂して集團匪の影を沒するに至つた、尾高部隊本期討伐の戰果は

交戰回數 二一五
交戰せし延匪數 二四四二
敵の遺棄死體 一一七八
捕虜 一〇一
歸順匪 九二七
逮捕檢擧せし匪首 二一二
射殺逮捕及歸順せし匪首 四四
鹵獲又は押收せる小銃 七九五
〃拳銃 四〇九
人質奪還 一一五

之に對し我軍の拂つた犧牲は將校以下戰死五十一名負傷五十九名の多きに達し事變當時にも劣らぬ激戰が隨所に行はれ由來吉林間島兩省內の山地密林地帶は兇暴なる共匪及反滿抗日匪の巢窟と稱せられ之が根本的治安の肅正は至難の業と思はれてゐたが今次の大討伐に於て始めて此地方の隅々にまで輝しい建國の榮光が照り渡つたと見るべきである

## 凱旋

### 坂口、菅澤兩部隊

【吉林支局發】九月末以來樺甸縣に重點を於ける秋季大討伐に從事中なりし坂口討伐隊は討匪工作も漸く一段落を告げ赫々たる幾多の殊勳を樹て二十九日午後零時二十二分、又蛟河方面にて是亦輝かしき武勳を收めた同討伐隊の菅澤部隊は同零時十七分、夫々相前後して吉林驛に凱旋したが、驛頭には日滿官民の軍人分會國防婦人會等の多數の人々が出迎へて二ヶ月に亘る辛勞を物ともせぬ雪燒けの兵士達を心から犒らつたのであつた、同討伐隊の活躍せし樺甸縣は遠く鐵道沿線を離れ地域は廣く地形は複雜で而かも山は險岨にして千古不伐の密林が相續いて居り、周太平、大仁義等の反滿抗日匪及び楊司令等の共産匪等を始め大小匪團の根據地となつて居たものであつただけに、今回の討匪には非常な苦心と莫大な犧牲が豫想されて居たにもかゝはらず、坂口隊長は敦化方面の松井部隊、蒙古方面の小見山部隊と連繫を保ちつゝ奉吉沿線の匪團を漸次樺甸縣内に追ひ込み袋の中の鼠の如くに包圍して手當り次第に之れが撃滅に努め雨を冒し闇を衝き膝を沒する泥濘をも物ともせず寢食を忘れて極度に軍事能力を發揮したもので二ヶ月間

## 國婦の活動

【敦化支局發】當地國防婦人會にては當〇〇隊の秋期大討伐も一段落となつたので特にその勞苦を慰むるため該幹部協議の結果一般會員の寄附金を募集せし所四百餘名の會員は擧つて之が奔走をなし非常の好成績を示したので左の品を寄贈し草野會長以下幹部は先日當〇〇隊を慰問した

一、蓄音機、レコード五打
一、酒肴料金一封

---

# 街、人裏おもて

大連支社 藤田・長野生

## 大連銀座も裏から見れば塵や汚物の氾濫だ

表からみた大連銀座

大連銀座と云はれる繁華街浪速町のアーチライト、滿日の

スカイサイン、華かなショウウヰンドのみを見てゐると、人口五十萬を抱擁する國際都市としての名に背かぬものがある、しかし遼東ホテルのルーフに上つて裏街を覗いて見るとトタン屋根の連續でありトタン煙突の林立で、これが國際都市大連の姿かとわれと我が眼を疑はずにはゐられない

◇……◇

更に不快に堪へぬのは店頭の清掃とウヰンドの裝飾には相當の頭を使つてゐるであらうことは窺はれるが裏庭を見ると全く寄屋を思はせる不潔さだ、空箱が散亂してゐるかと思ふと塵箱からは汚物が氾濫してゐると云つた始末だ、それでも冬の間は始末がいゝ方で炎暑の候を聯想すると戰慄を禁じ得ないものがある

更に赤軒並みに各店舖を具に檢討して行くと外面は化粧煉瓦で張つた店舖が何んと命數の過ぎた木造家屋であつたり、支那式に看板だけはテカテカと塗立てゝゐるが壁は落ち月を拜めると云つた慘めなものが尠くないことも街の裏として特筆の價値は充分あらう

裏からみた大連銀座

## 人間は魔もの

### 市會議員の天一坊

緋の衣を纏ては一品親王の御使僧も尻を卷くつては河内山の宗俊である、曾つては大連市會議員として自家用自動車などを抱へ込み王侯の暮しをしてゐた五十崎某が閻魔の廳地方法院破りの昭和天一坊であつたり堂々たる金看板を掲げた株屋が全滿は愚か內地まで贋足を伸ばして株券詐欺を働いてゐたりしたことは讀者の耳朶に尚新しい記憶として殘されてゐる筈である

◇……◇

ことほど人間は魔物であり裏には裏のあるものだ廻轉椅子にフンゾリ返つて御座る會社の重役さんが顎先きで社員を使ふ表の舞臺と外套の襟に顏を埋めて柳暗の巷に奪戰する裏の舞臺とを豫想して見ると噴飯で濟まされぬ一種の悲哀を禁じ得ぬものがある、記者が街、人の裏おもてを書いて見たいと思ふのも、これによつて何物かを求め得るであらうと思ふからである【この項大連支社長野生】

---

**南滿**

# 激增する貸家數

## 當局統制に乘り出す

### 各派出所に命じ空家調査

【大連支社發】膨脹する大大連の住宅難は高率なる家賃を釀成し惡家主の懷を肥らせたのみであつたが最近電々會社の大量轉出と各所に新築される多數のアパートの出現により貸家の數は急テンポに增加し始めてゐるが囂々たる非難の聲を浴びてゐた警察でも愈々住宅統制に乘り出すことゝなり此程大連、小崗子、沙河口の各警察署では管內の各派出所に命じ空家調査に着手してゐるが右は家主と店子との關係及借家人の支拂可能なる家賃の範圍等について目下精密公平な調査に當つてゐる

# 煤煙防止週間

## 七日まで市衞生課主宰で

【大連支社發】どす黒い大連の空を明るく清淨の青空にしたいと大童となつて大鼓をたゝいて來た大連市衞生課では內地から斯界のエキスパートを招聘するやら宣傳ポスターや煤煙防止標語を懸賞募集するやら全員を擧げて努力の跡を見せてゐるが愈々實行に移すべく十二月一日から七日まで煤煙防止週間として大々的に市民に呼びかけることゝなり防止週間準備に忙殺されてゐる、尚右期間中煤煙防止に關する參考資料の展覽會を幾久屋五階に於て催すことゝなつた

# 十四柱の慰靈祭

【敦化支局發】今秋以來東滿地區秋季大討伐に於て當〇隊に於て戰病死し永に國家の柱石となりたる中村騎兵曹長以下十三勇士の慰靈祭は廿八日午後二時より城內敦化戲院に於て佛式を以つて極めて莊嚴裡に且盛大に擧行された

この日參拜者二千名に達し尾高司令官代理其他日鮮滿の官民多數の參拜があつた今回戰病歿者の氏名左の如し

中村七郎、志賀正治、並木孝次郎、飯塚清、細野四郎兵衞、關口德太郎、小暮秋太郎、富澤正太郎、安達金次、長瀨實、鈴木平次郎、矢部谷豐吉、小林俊江、孝之助

電氣ならなんでも デンキ 電(3)六七六〇 吉野町一 協隆洋行

# 親王殿下御命名日に記念式擧行

【大連支社發】親王殿下御命名の御儀が宮中に於て行はれる十二月四日大連市では午後二時より大連神社に於て盛大なる記念式が催されることになつた

# 奉天居留民會委員決定

【奉天國通】奉天居留民會委員選擧は開票の結果日本人十八名、朝鮮人七名、計廿五名が當選した

# 普蘭店を中心にバス線路擴張

【大連支社發】南滿電氣では州內バス交通網の擴充を期し新路線計畫につき諸般の研究を進めて居るが近く普蘭店を中心としたバス路線擴張を見ることゝなり三十里堡、後三道灣間は開始の見込であるが將來は普蘭店、貔子窩警察署と協力して鐵道の及ばざる附近一帶の交通網完成を期して諸般の調査を進めてゐるが現在運轉中の路線は

旅順—大連南線(四九粁二〇)
旅順—大連北線(五七粁八〇)
大連—小野田線(一四・二〇)
大連—金州線(三六・八〇)
大連—甘井子線(一七・七〇)
金州—普蘭店線(四六・九〇)
金州—愛川村線(二一・〇〇)
金州—曲河線(三四・一〇)
亮甲店—普蘭店線(二三・三六)
登沙河—普蘭店線(二五・五〇)

で全延長は三百六十八粁九十に達してゐるが同社の計畫線の實現は州內產業開發に對しても大なる稗益を與へ得るものと期待されてゐる

# 竹原〇隊學田地の匪團を殲滅

【チチハル國通】突泉方面討匪中の土橋部隊の竹原〇隊は當地西北方の山地學田地に約百五十の匪賊が蟠居中との報に接し廿九日出動午前十時これを包圍攻擊五時間に亘る激戰の後見事これを擊滅した、敵の遺棄屍體三十六、死馬四十五、負傷八十、我方は一等兵今西佐吉氏重傷、同じく鈴木輸市氏輕傷

# 西川家お目出度

【大連支社發】滿鮮經濟社長西川國一氏令孃よしの孃(一八)は縞本大連稅關長、岡野大連市助役夫妻の媒酌に依り永野博三氏と芽出度婚約整ひ二日大連神社に於て擧式の後午後六時より遼東ホテルにて知友を招き盛大なる披露宴を催した、因に新郎は大連商業出身の前途有望の靑年で新婦よしの孃は岡山縣立新見高等女學校出身の才媛である

# 寒さと共に増えた　今年の流行性感冒
## 新京現在の患者は千名突破
## その手當と養生法

滿鐵病院内科　徳山康秀

街を行く馬車馬の息も眞白に凍つて、膚を刺す樣な滿洲特有の冬の寒さが訪れて參りました。路行く人は厚い毛皮の防寒具に身を固め或は嚴重にマスクをかけ、風邪を引かぬ樣に用意オサオサ怠りない樣ですが、それにも拘らず今年も寒さと共に、氣管支加答兒、肺炎、流行性感冒がめつきりと殖えて來ました。

殊に最近滿洲に來る日本人が急激に増加してゐますが、今まで風邪一つ引かなかつたといふ健康を誇る人でも、異つた風土や慣れない生活で、健康を害される人は中々少くはありません。風邪は萬病の基と云ひますが、風邪が基で色々な難病を惹き起すことは屢々見受けることであります。この輕いけれども恐ろしい風邪を引いたら、一體どう手當をしたらよいか、どうしたら豫防出來るか、更に進んで長い冬の間嚴寒を克服して溌溂たる健康を以つて活動するにはどんな心得が大切かについてその養生法をお話申上げ樣と思ひます。

### 流感の徴候

先頃程から妙に身體がゾクゾクして寒氣がしてゐたが頭が痛い、嚏が出る、そんな時に熱を測つて見ると卅七度から卅八度位ある。暫くすると頭が益々重苦しく痛んで、殊に額の邊りがひどく痛みます。身體全體が變にだるく、腰の邊が苦しくつて手足の關節も痛んで來る。もう一度熱を測つて見ると卅九度から四十度にも昇つてをつて吃驚しますもうこの時は流感にとりつかれて了つたのであります。

### 立派に

流感の其他の症狀としては、眼瞼が赤く充血し、鼻汁も多少多くなる。咽喉の痛みもあるが、それはほんとの扁桃腺炎の時の樣な強い痛みではなく、時に口の周りにヘルペスといふブツブツした小さな皮が出來ることがある。輕い咳は少しはあるが、氣管支加答兒とか、肺炎を合併しなければひどい咳や痰が出て胸の痛むといふことは少い。又身體の方々に神經痛が來ることがある。流感は大體以上の樣な徴候を現はして參ります。だが流感の中でも時に胃腸といつて、腹が痛んだり、嘔吐を催したり、下痢をしたり、時に

### 盲腸炎

の樣な症狀を現はして醫師を困らすこともあり、或は神經型として腦症を起して家族の人達を驚ろかす樣な場合もあります。

この樣な流感は夏の間もあるにはあるが、毎年寒さに向ふと同時にソロソロその猛威を振ふのを例とする。それもアチコチに散發的に出てゐる間は病菌の勢力も弱いが、時として一つの地方に流行的に何百人、何千人といふ多數の人が犯される場合は、病氣も惡性で、その爲に死亡する人も少なからず出て來るのであります。十七、八年前に世界的に蔓延した「スペイン風」は皆樣も御承知かと思ひますが流感が猛烈な勢を得て大流行を示し、無數の人命を奪ひ去つたのであります。

### 流感の經過と合併症

昨今當地方に見られる流感は大體に於て大して恐ろしいものではない。その爲に生命の危險といふことは先づ無いのであります。一時は卅九度—四十度に昇つた熱も適當な手當によつて二、三日で下るか時には熱が暫らく上り下りして次第に平熱に近づくか、いづれにしても早ければ一週間長くとも二、三週位で全治するのでありますが、萬一これに余病が併發する、つまり合併症を起した場合には、その爲に屢々危險の狀態を招くことがあります。その中でも多いのは肺炎、即ちインフルエンザ性肺炎でありますこれは

### 普通

のクルツプ性肺炎に比べると惡性であつて死亡率も比較的高く、回復にも長い日數を要します。その他腦炎を起したり、中耳炎を合併したり、腎臟炎や肋膜炎になつたり色々あるが、それらに就ての詳しい話は今回は省略することに致します。只何時までもグヅグヅ回復が長びいたと思つてゐる中に今まで潜在してゐた結核などが活動性になつて來ることもあつて、これらの點にも注意して病後の養生を守ることが大切であります。（つゞく）

イタイッ！
ホントカイ

# 精神的慰安としての冬の家庭と花（二）

美草流家元　馬野雅風

當期節の花材で平投入（自由花）を活けました。

【花材】モツコクにカンギク二種活けであります。

【花器】馬野雅風好み堀岡道仙作、茶葉末兒切合、花形は右花でありますから日本室床なれば床に向ひ左三分一、又洋室の場合は室の隅に適當な高卓の上に置きますと良く調和が取れます。活け方は先づ花器に向ひ左三分の一個所に花止器（ケン山）を置きまして、花止の

### 後方に

木付の花材を主位として、活け木の前方に左方前隅に開きを付けて水際は前より見たる場合木と一本である樣に適當なる枝を一本活けて客位とし寒菊五本で復座として全體の調和を取りました。花材モツコクは內地至る處の山地に發生する植物でありまして、老樹は春に小さき白色の花を開き秋に靑紫の實を結び內地では庭園の下草などにも多く觀賞されます、之の花形は主位と客位の中央に太陽の光線を受けた心持で自然形體であります故に、主位と客位は相互に陽を向け合せ復座も又陽が上部に向て活けました。

滿洲の冬候に於ける吾々の生活には內地と變り室外として活には何等の穗も有りませんため一層室內の裝飾として花活は是非共必要の樣に考へます、近頃は文化生活文化敎育の名に依て女子養成に至る迄種々な方法に澤山の

### 時と金

を投じつゝありますのも結構ですが、吾々人類が形樣のみ完全でありましても女子として又一家の主婦として爲すべき事が欠けて居りましたならば、恰も立派に生け上げた生花が水を下げたのも同樣でないでせうか、例へば今此處に大きな（ダリヤー）の花一輪お友達から頂載したとしますればそれを其まゝ花瓶に生けましたなれば見る間にしおれて、實に立派であつた花が見る影もない姿に成つて終ひます、それを頂載したときに花道に於ける水上法を一寸と加へますと二時間後は以前に倍した花も葉も立派な（ダリヤー）を見る事が出來ます、花の手當が欠けて居るならば花自然の美を中傷せしむるのと家庭の主婦又は女子として爲すべき事が欠けて居りますれば、如何に體發育が満點でありましても立派な子弟を養成指導が出來ないのと同じではありますまいか、最近

### 文化の

向上に伴ひ我等の生活狀態に一大變化を來し、凡てに世界的となり又建築に於ても大變化を起しつゝある今日、花道に於てや舊來の立花や生花形體のみにては、室內裝飾上不完全にして滿足できず、不調和を來します事は勿論でありますそれ等を充す花形は自由花でありまして投入花や盛花の生け方と同じで寫眞の花形は自由花立體形一名平投入と稱へます



## お料理獻立

鮭のパイ（サーモンパイ）
鹽鮭のお茶漬
鹽鮭の紅そぼろ

師走に入りました、師走といふと吊るされてゐる鹽鮭に空つ風のわたる風景の連想される程、どちら樣にも鹽鮭がある時でございますから、その變つた御料理法を申上げませう。

一、鮭のパイ（サーモンパイ）（材料）五人前、鹽鮭　小五切、馬鈴薯　卵大のもの五ケ分、玉葱　小一ケ、トマトピユーレー（トマトソース）汁杓子二杯、バタ大匙山盛一杯、パン粉少々チーズ（なくてもよろし）少々、鹽、胡椒　少々づゝ

鹽鮭はゆでゝ骨皮をすて、身をほぐし、パイ皿にバタを敷き馬鈴薯の薄切のゆでたのを並べ、鮭を置き玉葱のみじん切をふり、間に鹽胡椒して繰返して重ね、トマトピユレーに鹽胡椒してかけチーズの卸したのをかけパン粉をふりバタをのせて天火で焼きます。

二、鹽鮭のお茶漬（材料）鹽鮭、鹽漬のしその實（又は味噌漬大根のみじん切）わさび、もみ海苔適量

鮭を薄切として燒き身をほぐし、大皿に卸しわさび、しその實の鹽漬等合せ盛り海苔を燒いてもんで添へ熱い御飯にのせてお茶をかけて頂きます。

三、鹽鮭の紅そぼろ（材料）鹽鮭、砂糖、鹽、（分量は適宜）

鹽鮭をゆでほぐしフライパンに入れお菜箸でまぜ乍ら鹽、砂糖で味をつけて炒り煮します。

## ラヂオ　けふの番組

（M.T.O.Y 新京放送局）三日（火曜）

**（朝）**

六、三〇　建國體操（滿語）　ラヂオ體操（東京）
六、五一　操
七、一〇　入港船の御知らせ（大連）
七、一五　氣象通報　中等滿語講座（奉天）
七、四〇　中等日語講座（奉天）　講師　秩父國太郎　講師　近藤喜助
八、一〇　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　早晨演奏（奉天）
九、二〇　料理獻立
九、四〇　經濟市況大連
一〇、〇〇　家庭講座　冬の體育　體育聯盟　久保田完三
一〇、二五　家庭メモ
一〇、三五　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）

**（晝）**

〇、〇一　一、四〇　ニュース（東京、引續き新京）　經濟市況（大連引續き新京）
〇、二〇　晝の演藝（レコード）
〇、四〇　建國體操（滿語）
一、〇〇　白天演藝（奉天）　淸唱　貴妃醉酒　唱　楊玉坤　胡琴　李俊峯　南絃　李玉珍　鼓　王品三
一、二〇　ニュース（滿語）
二、〇〇　經濟市況（大連）　引續き　日用品値段（滿語）
二、二〇　成人講座（滿語）
二、四〇　下午演奏（東京）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）
三、三〇　經濟市況（大連、引續き新京）
三、五〇　ニュース（鮮語）
四、三〇　ニュース　演藝（鮮語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（奉天）　谷岡先生
五、二〇　コドモの新聞（東京）　關屋五十二
五、二五　氣象通報　番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京）

**（夜）**

六、二〇　今晩の番組
六、二五　官廳公示　政府公報（滿語）
六、三〇　國民の時間（奉天）　關於省制實施紀念　奉天省長　葆康
七、〇〇　連續講談（東京）　大久保武藏鐙（第三席）　大島伯鶴
七、三〇　哥澤（東京）
七、四〇　箏曲（新京）
八、〇〇　淸元（東京）
八、三〇　時報、ニュース（東京）　引續き　ニュース
八、四五　ニュース、經濟市況　氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇　舊劇（奉天）
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱より）

## 地元生田流門下の　正派箏曲二つ

▽……午後七時三十分より

▽生田流　正派家元　中島雅樂之都　幼少七歳の頃より音樂の天才兒として世に知られ有名な長谷檢校の門下に入り十六才にして檢校となり十八才にして自ら正派をあみ出し爾來東京に出て日本當道音樂會講師東京支部長となり日本一流邦樂家若手として作曲家として樂界の貢獻者

▽生田流正派　大師範　太田雅廣　氏は長野縣盲啞學校生徒時代に其天才を認められ家元宅にて研究大師範となり現代有數なる邦樂家として圓滿なる人格者として人氣ある藝術家

▽生田流正派　師範　澁谷雅樂代　田高女卒業後家元宅に寄寓し十數年修業し本年春滿洲に派遣せられ目下奉天に有りて斯界の普及につとめつつあり

▽生田流正派　師範　河崎雅榮　幼小頃より家元につき研究大正八年夫君と共に渡滿今日迄新京にありて斯界の普及に努力貢獻し來り昨年家元と共に滿洲國皇帝陛下御前演奏の光榮に浴せる者

寫眞　右上から中島雅樂之都、太田雅廣、左上から澁谷雅樂代、河崎雅榮



### 一、娘道成寺

三絃（三下り）　中島雅樂之都
三絃（本調子）　太田雅廣
箏　澁谷雅樂代
箏　河崎雅榮

かねに恨みは數々ござる、初夜のかねをつく時は諸行無常と響くなり、後夜のかねをつく時は是生滅法と響くなり、晨常の響きには生滅々己入相は寂滅爲樂とひびけとも聞いておどろく人もなし、我は後生の雲はれて直如の月をながめあかさん「云はず語らず我が心亂れし髮も、亂るるもつれないはただうつりぎなどうでも男は惡性もの櫻々と唄はれて云ふて袂にわけふたつつとめへただ、うかうかとどうでも女子は惡性もの、あづまそだちの蓮葉なものじやえ」手事「戀のわけ里かぞへかぞえりや武士も道具を伏せあみかさで、はりといきじの吉原花の都はうたでやわらぐしき島原に、つとめする身は誰と伏見の墨染煩惱ぼさつのしもく町より浪花四筋に通ひ木辻の禿だちから室の早咲それがほんの色じやひいふうみいよう夜露雪の日、下の關ぢも共にこの身をなじみかさねてながは丸山ただ丸かれと思ひそめたがえんじやえ

### 二、正派頌歌

箏低音　太田雅廣
箏高音　河崎雅榮
箏高音　澁谷雅樂代
唄　四戸富喜子
唄　廣瀬博子
唄　淸水多美子
唄　小松よし子
唄　河崎久子

一、峰の松風なみの歌、神しろしめす日本に、自然が生める傳統の、わが藝術の尊さよ

二、もとは高根の若淸水、雲井に湧ける六の緒の、ひゞきあまねく民草を、あらふ今日こそ樂しけれ

三、時の潮はうつれども、進む世界の黎明に、應へ奏づる琴の絲の、ひびきは永遠に新なり

四、いざや努めんわが友よ、高き正派の名によりて、世界の涯に響かせん、眞日本の精神を

## 今晩が　終席

連續講談「大久保武藏鐙」（後七・〇〇東京）　大島伯鶴

この亂戰の中に己獨りの榮達を計り惡事を働く曲者があつた。こゝに關東勢の槍組足輕の中根源次郎は、この激戰に不思議にも命助り、部隊にはぐれて只一人槍をかついで獨り言、愚痴をこぼしながらやつてくると彼方より、一人の大將らしき武者が馬を走らせ近付いてくるので見付けられては一大事とこなたの藪蔭へ身をひそめ息を殺して伺ふと件の大將は緋縮緬に白く六文錢を染拔いたる陣羽織を着てゐるので、これぞ敵の大將眞田幸村なり、この首一つ打取れば大名にも取立てられんと持つたる槍をしごいて後より突いてかゝつたが、足輕の悲しさに氣遅れして手元が狂ひ馬の尻を突いた。

不意を打たれた馬は驚いて立上りはづみを食つた馬上の武者はもんどり打て落馬し急所を打つて氣絶した源次郎は得たりと、首をはね大將の鎧をはいで一着に及び、首ひつさげて藪づたひに引上げた。槍組に頭の川勝儀右衛門は藪蔭で傷の手當をしてゐると六文錢の陣羽織を纒つた大將が通りかゝつたので、てつきり眞田幸村と思ひ込み後より一槍突込むと一たまりもなくその場へ斃れ悲鳴をあげたので、幸村にしては余りの脆さに顏をのぞくと意外にも組下の源次郎なるに吃驚して仔細を訊けば敵の大將の首取つたとのことにたちまち惡心を起し、その奪ひ鎧をはいで小脇にかひこみ、秀忠公の御前へ罷り出て、我が功名の如く吹聽した。

これぞ眞田七人の影武者の一人海野六郎末武の首級と判り儀右衛門は功に依り、旗本の列に加へられ三千五百石に取立てられ、江戸駿ケ臺へ邸を賜つたが、天網恢々、大久保彦左衛門のために觀破され改易となつた

# 歳末の辭

青木實

年の暮になると、いつもきまつて思ひ出す小説がある。それは夏目漱石の「門」である。この聯想は外の人には通用しないものかもしれないがあの中に、大晦日の夜の描寫があり、宗助が家主に家賃を納めにゆき、細君は宗助の歸りを待つて、女中と風呂にゆき、女中は髮結ひにも周つてくる。弟の小六は街の容子をみてくるといつて出掛けるが十二時すぎても歸らぬ、みんなが寢やうかといつてゐるところへ戻つてきた小六は、賑やかな街の容子を語り、福引にもらつた洗ひ粉を投げ出すやがてみんな寢に就くといつた他愛もないものだが、サラリイマンの大晦日の夜の一種の寂寞がひし〳〵と迫つてくる。」

なんの奇もない一夜を描寫して漱石は生かしてゐる。一體「門」といふ作品自體が、陰影の濃い、さびしい作品であるせいか、大晦日のところまでくると、大晦日の夜が感じさせる濃々たる哀感を併せて一層主人公たちの上に寂寞たるものを感じさせる。

×　×　×

餅を搗くといふことが、年の暮の行事の一つであつたが僕の家でも長いこと搗いたことがない。考へてみると大正十二年の震災以來である。震災は東京の瓦屋根の下に蜘蛛の巣や煤にまみれてゐた臼や杵や、糯米を蒸す蒸籠までをめらめらと燒いてしまつたことであらう。さういふものは永い間の習慣でまるで家寶のやうに家々に保存されてゐたが、さて燒けてしまつたとなると、いづれも一年に一度しか使はぬ、場所ふさげな、さうして案外高價なものであることが判つきり頭にくると暇をかけて家でするまでもないと菓子店にみんな賴んでしまふことになつたのであらう。

年の暮といふ、氣もちだけでも一種氣ぜはしい中で、餅搗きといふ行事は、悠長な何か昔を思はすやうな親愛きはまるものであるが、その行事を單に回顧して懷しむだけで無くなるなら無くなつてもいいといふ氣もするのだ。」

東京では、廿五日をすぎると、どこか近所の一軒は、臼を店先に据へて、豐かな餅搗きの音を近隣に響かすのだがそれを見つけた子供たちは早く家でも搗いてと、忙しい親たちを困らすのである。それでも搗いてやれる餘裕のある家はまだいい。餅どころの騷ぎではない親たちは、せがむ子供たちの前に泣くにも泣かれぬではないか。

古い落語に、餅搗きのが一つある。近所から餅搗きの景氣のいい音がきこへるのだが餅どころのさはぎではないある家があつて、そこでは、あそこでは餅も搗かんといはれるのが外聞わるく、細君の尻を亭主が叩いて、いなせな掛け聲をかける。細君は痛さに泣き出すといふ、一種エロチックなところもねらつた落語だが、餅を搗く搗かぬが働きのあるなしを定めたころの、餅を搗けぬ一家の悲哀感を描いたものである。

行事としての餅搗きを盛大にするために、相撲取りを賴んできたりして華やかにする餅搗きよりも、大晦日の夜更け、くらい舖道の提灯の灯の下で、愛兒のために一片の薄い餅を買ひ求める人の上に好意も感ぜられるし、行く手に光りあれと祈りたい。

×　×　×

賞與といふものは砂金のやうなものではないだらうか。金にするにはときには赤字が出る。僕らはボーナスに期待をかけすぎ、それを救ひの綱と賴りすぎるせいか、いつも失望だけしか味はぬ。學れるのが少いといふのではなく支拂に足りないといふ現實感だといふことは月にもらつてゐるものが少いといふことにも歸着する。」

僕はいつも押しつまつた年の暮、慌だしい街中の人混みの中をふところ手してゆつくりと歩く。この暮も立派に年越しが出來るといふ自信に滿ちた濶歩ではない。どうにもならんといふ絶望感だけである。僕は風のやうに漂々と街を歩き、疲れたら家にかへつて眠るだけだ。買ひものもないし、買へるものもない。一種悟りみたいなものだ。

×　×　×

文學を云々し、文學らしい何らの業績ものこさずまた一年が過ぎ去つてゆく。羞かしいといへば年齡に對しても羞しいが、一方まだまだこれからだといふ諦もきこへる。僕が大連にきて五年、隨分多くの人たちが登場しては消へていつた。雜誌にもめまぐるしい變遷があつた。長くやつてゐることは少しも自慢にはならぬし、どう見ても悧口な態度ではないが、悧口な人たちが見限りをつけて有意義な處生の方向に轉換してゆく中で、踏みとどまつていくらでも氣勢を添へてゐることは無駄のことではないといふ確信はある。例へ僕自身が碌なものは書かぬにしろ、さういふ文學的雰圍氣を作つておくことは、捨て石の一つにはならうと思つてゐる。

—十一月廿七日—

# 胡桃割り

佐田宗夫

胡桃を割つて胡桃を喫べる。あなたに會えぬ夜のかなしさを紛らかす拙ない演技。胡桃鋏に胡桃を當て、胡桃は白い笑ひとなる。

胡桃を割つて胡桃を喫べる。」回杏酒のどろりと青い甘さへ、ひりひりとしみ入るもの。胡桃の笑ひのニヒルさが、私の胸に白く咲く。」

胡桃の肉の一ひらを、くちに啣んで想ひ出す。」あなたの白い齒を、白ひ笑ひを、笑ひに翳る黒い睫毛を。

# 雜草俳句會詠草

○大雪をかむりて灯す一軒家　美水

○バスどれも人一杯や雪の朝　轉人

○　石喜

ネオン映ゆる雪のちまたを往きかひぬ

雪もよふ夕空低く群からす

○　哲二

井戸汲めばまた一しきり落葉かな

吹雪く夜の爐話更けぬ山の宿

○　安聲

落葉蹴つて餌あさる鷄や日だまりに

落葉焚く煙のこれる月夜かな

汲み上げし釣瓶の中の落葉かな

○　告天子

柿落葉土塀崩れし山家かな

古びたる狐の穴や落葉谷

○　松魚

月の射す臥所の障子明けにけり

鐘の音に落葉散りしく山寺かな

○　南風

落葉たく煙動かぬ日和かな

落葉焚く煙に暮るる奥の院

障子打つ落葉時雨や山の宿

—耶馬溪羅漢寺

崖下や落葉を浴びて羅漢寺

○　紅二

銀鱗を落葉と共に漁れり

靴に鳴る雪音めでゝあゆみけり

晴雪や曠野になびく汽車の煙

取入れし閾の跡や雪の庭

背戸に來て落葉相搏つ夜風かな

人の家の灯かげたのしや冬障子

## ◇文藝消息◇

▲大連の文藝同人誌「作文」は十二月刊行、第十六輯より「一家」と改題の豫定

▲「一家」第十六輯執筆豫定（小説）大木、秋原、竹內。（詩）小杉、安達、落合。（評論）大谷、安達（隨筆）三宅、靑木等。（手帖）全同人。

## スケート

室町校一年　オカヒロシ

コノアヒダノニチヨウビニネエサントイツシヨニ、ニシコウエンニ、スケートニイキマシタ。スケートヲシテヰル人ガ、ズイブンタクサンヰマシタ。ロシヤヲハイタ人、ヲツウノスケートヲハイタ人、フイギヤヲハイタ人タチガ、ゴチヤゴチヤ、スベツテヰマシタ。ボクノネエサンハ、フイギヤヲハイテ、8ノジニスベツテヰマシタ。ボクハマハリカドヲ、レンシユウシマシタ、ズイブンサムカツタガ、シテヰルウチニアタタカニナリマシタ。オウチヘカヘツテアツイオウドンヲタベテ、トテモオイシカツタデス。



# 新年文藝懸賞募集

かねてより滿洲國文化機關として王道文化の藝術運動に努力しつゝある本社では、輝かしい昭和十一年（康德三年）の新春を迎ふるに當り、この意義ある門出を祝し、本紙新年元旦號を飾るため、左の項目に分つて愛讀者より清新の意力に溢れた文藝を募集することになりました。冀くば、新らしき年を迎ふる諸兄姉の自信に充ちた作品を殺到させられんことを！

## 募集規定

### A種目（賞金）

1. 創作（小說、戲曲）
▲四百字詰原稿用紙二十五枚以內
一等（一篇）…賞金二十五圓
二等（二篇）…〃各十圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

2. 長詩
▲四百字詰原稿用紙四十行以內
一等（一篇）…賞金十圓
二等（二篇）…〃各五圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

3. 短歌
▲用紙は官製ハガキ、一人三首以內
一等（一名）…賞金五圓
二等（〃）……〃三圓
三等（〃）……〃二圓
佳作隨意……本紙購讀券呈す

4. 俳句
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金五圓
地（同）…〃三圓
人（同）…〃二圓
佳作…本紙購讀券呈す

5. 川柳
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金五圓
地（同）…同三圓
人（同）…同二圓
佳作…本紙購讀券呈す右の中創作及び長詩は作品詮衡の嚴正を期するため、別紙に認めた「題名及び作者氏名」を原稿と同封、余白年枚に作者略歷を添えること（郵稅不足その他規定に抵觸するものは一切採らず）

### B選者

▲創作……編輯局同人
▲詩……加藤郁哉氏
▲短歌……八木沼丈夫氏
▲俳句……石原沙人氏
▲川柳……靑龍刀氏

### C締切期日

本年十二月十五日（十五日の消印あるものも受附く）

### D發表

本紙明年度一月一日號紙上、賞金は發表後一ケ月以內に送附す

### E宛名

原稿は全て「新京永樂町四丁目新京日々新聞社編輯局」宛、封筒及び葉書には必ず「新年文藝懸賞應募原稿」と朱書すること

新京日日新聞社

# 全滿市民の献金で 防空兵器を製作

## 尊し！拾參萬四千九百十六圓 完成次第献納、命名式

### 空の護り固し

最近全滿各都市市民の愛國熱は一段と昂まつて來、防空に對する熱意見るものあり撫順では約四千個の防毒面を各個人で購入した程であるが、先日來集めてゐた市民の防空献金も十三萬四千九百十六圓に達したので防空協會ではこの浄財を一括して關東軍を經て陸軍省に献じたが、當局は時局重大に鑑み防空兵器を製作此程漸く出來上つたので一般市民並に特殊關係者の要望をも考慮して該兵器に左記の如く命名することに決した

▲防空吉林號（高射重機關銃）二台
▲防空哈爾濱號（同）四台
▲防空新京號（同）二台
▲鐵都號（同）四台
▲防空營口號（同）八台
▲防空奉天號（情報送信機）四台
▲防空奉天號（情報受信機）四台
▲防空奉天號（情報標示機）四台
▲防空奉天號（野戰高射砲）二台
▲防空滿洲中央銀行號（高射重機關）八台
▲防空滿洲中央銀行號（情報送信機）二台
▲防空滿洲中央銀行號（情報受信機）二台
▲防空滿洲中央銀行號情報標示機二台

各献納器にはその見易い箇處に銘名を刻してその功績を記念することゝし滿洲の都市並に要地防空の强固なる備へとするものであるが追つて献納兵器の各地到着を待つて献納並に命名式が行はれるであらう

## お巡りさんのナス 最高四十二割 お目出度つゞき

關東局管下全滿五千の警察官に對するボーナスは例年通り大體最高四十二、三割、最低二十五割平均、平均三十割と決定、十日頃には支給される筈で、本年は滿洲事變に依る勳章、年金、一時賜金等をたんまりと貰つた直後でここもと關東局員様々と一般から羨望視されてゐる

## 日蝕觀測に飛行機利用 高層帶より觀測

【東京國通】科學界待望の的である來年六月十九日の北海道北部に於る皆既日蝕に就ては我科學界總動員の下に觀測の完璧を期すべく準備を進めてゐるが、此千歳一遇の日蝕觀測に我國では最初の飛行機を使用高層帶より觀測する事に決定、全世界の學界よりその成果を期待されてゐる、この觀測に登場する高層觀測は中央氣象臺のプランになるもので文部省でもこれを極力支援してゐる使用機は氣象臺が現に海洋氣象の觀測を行つてゐる靜岡縣清水市にあるサルムソン機で、根岸飛行士が操縦、搭乘者は中央氣象臺技師の關口博士と寫眞技師で、博士は機上に最新科學の粋を誇る觀測機を設備して約五千米の高層帶より觀測寫眞を撮影し、地上にある我國を始め各國の觀測隊と呼應するものである

## 丸平洋行橫領店員に 執行猶豫の恩典 時價千八百圓の品を隱匿

主家の商品百七八種時價一千八百圓を繼續的に橫領し鐵道北の滿人家屋を借受け隱匿し他に賣却せんとして新京署に檢擧された市內吉野町丸平洋行こと尾本留三郎方店員梅林政市（二二）同門脇吉盛（二〇）の兩名にかゝる窃盗橫領罪の公判は二日午後二時から總領事館裁判所で花輪裁判長係下田檢事々務取扱立會の下に開廷された、兩被告は若年にして且つ犯した罪に悔ひてゐるため裁判長は情狀酌量——梅林に懲役八ヶ月、門脇に懲役十ヶ月四ヶ年間の執行猶豫の判決言渡しがあつた、兩被告は判決言渡しが終るや頭を垂れ涙を流して温情ある裁判長に感謝してゐた

## 新皇子御降誕を壽ぎ 官民大祝賀式

【大連國通】皇子殿下御降誕の御慶事を壽ぎ奉る爲め大連市當局では來る四日午後二時から大連神社にて祝賀式を擧行する事となつた

## 歳末大賣出し始まる……そのポスター

歲末聯合大賣出
12月18→30日
新京輸入組合

## 専門校入學 検定試験始まる

滿洲に於る専門學校入學検定試験第一日目は二日午前十時より新京、奉天、大連、旅順の四ヶ所に於て一齊に施行されたが全受検者七十餘名で新京受検者八名は關東局分館にて施行された、尚試験は二日より六日迄續行される豫定

## 部下と一體になつて 重責を果したい ＝新任の兒玉中將語る＝

【チチハル國通】澁谷中將の後を受け當地本部隊長に親補された兒玉中將を訪へば目の鼻のところに居た俺に今更感想でもあるまいと冒頭し左の如く語る

澁谷中將と俺とは士官學校の同期で日露戰爭には同聯隊で出征、歐洲大戰には澁谷中將がフランス大使館附武官、俺が從軍武官で顔を合せ、滿洲ではチチハルの近くに居て何度も會つて居たといふ間柄だ、だから澁谷中將に次いで現職に就く事は不思議な縁と云へば云へる、前任の時と違つて仕事の範圍も變るが御奉公はどれも同じだ之からは部下と一體になつて重責を果したいと願つて居る

尚兒玉中將は四日正式に前任地より着任の上新京に赴き南軍司令官に申告の筈である

## 第三ホームの装ひ整ふ

この秋、九月以來、上家もなければアスフアルトも敷かず全く過渡期に相應しい新京驛第三ホームも其後アスフアルトも敷かれた上家の新設工事を晝夜兼行で急いでゐたが、この久しく旅客の待望してゐた屋根の板張りも二日で漸く終りどうやらホームらしく形も整つて來た

## 附屬地內外を問はず 滿洲國銀行法適用

### 昨日治法撤廢幹事會で大綱決定

治外法權撤廢に關する幹事會は永津第三課長、武部司政部長、大使館守屋參事官、滿洲國星野財政部總務司長、田中理財司長等出席の下に二日午前九時半より軍司令部に於て開催されたが、本日は金融行政の移讓調整に關し審議、結局

一、銀行法は附屬地內外を問はず滿洲國銀行法の適用を受ける
一、爲替管理法は附屬地內外共先般公布された滿洲國爲替管理法を適用する

に大綱決定、貨幣法に就ては明日討議する事となり午前十一時散會した、尤も鮮銀の後退を前提とする滿洲國貨幣法の附屬地內外への適用は既定方針であり、明日はその時期其他技術的問題が討議されるものと觀られる

## 滿鐵附屬地調査委員會 午後一時から

治外法權撤廢に伴ふ滿鐵附屬地調査委員會第一回會議は二日午後一時半より關東局會議室にて武部司政部長委員長となり局內各課長及び主任參集開會、先づ現在に至る迄の治廢問題に對する一般の情況經過報告あり、終つて武部委員長より各委員に對し該問題に就き説明、挨拶をなし何等具體的協議に入らず、今後に於ける問題に對し協力善處されたき旨を述べて同二時半散會した

## 陋習打破 電々會社七千社員 年末虛禮廢止へ

### 節約の一部を皇軍慰問へ 早速實行運動に着手

電々會社では現下の非常時局に鑑み十一月卅日井上總務部長名を以て年末年始の虛禮廢止に關し示達する處あつたが電々社員倶樂部では斯の趣旨を體し社員相互間に於ける年末年始の物品贈答、賀狀交換、年賀廻禮等動もすれば虛禮に流れ浮華輕佻に陷る舊來の陋習を打破し敢然吾等の生活改善を期するため左記申合を爲すと共に會員は之等の節約より得たる資の一部を醵出し日夜酷寒と鬪ひ朔北の野に重任を負ふて奮鬪しつゝある皇軍將士慰問の資に充て以て銃後に在る者の微意を捧げ將士の勞を犒らふことゝなり同志七千社員は直に結束實行運動に着手した

一、社員相互間に於ける年末年始の物品贈答を全廢すること
二、忘年宴會等の廢止乃至質素化を圖ること
三、社員相互間の年賀廻禮並に賀狀交換を全廢すること
四、右に依り得たる節約の一部を皇軍將士の慰問金として醵出をること

## 回禮客への酒肴も 全廢を決議す 鐵道現業員徹底虛禮廢止へ

日夜緊激な輸送業務に精勵し上下協力圓滑なる輸送の遂行に全精神を注いでゐる在京滿鐵々道現業員三千名はかねて緊張と生活改善を叫んで來たが社員會の年末年始虛禮廢止に拍車をかけて彼等鐵道現業員は更に年末、年始虛禮廢止を始め忘年會、新年宴會廢止新年回禮客饗應のための酒肴の用意全廢その他の協議をなすため二日午前十時から驛長室に驛、保線、保安、檢車、列車、機關各區長は打合せ會を開き左記四箇條を決議し全驛區員にこれを撤底斷行するため各箇所で檄文を印刷配布することゝした即ち

一、忘年會、新年宴會廢止
一、年始年末の贈答廢止
一、新年回禮廢止
一、新年回禮客を饗應するための酒肴の用意は全廢

これの實行の曉には從來無理してまで年始年末の贈答、酒肴、料理などに莫大な經費をかけることなく朗かに新春が迎へられるであらう

## 吳清源氏 日本に歸來

【神戸國通】圍棋界の鬼才吳清源君は約二ヶ月間郷里天津で休養中であつたが、實兄天津南開大學生吳焰君（二三）を伴ひ二日午前十一時半神戸入港の長江丸で來神、直ちに京都に向つた、同君約十日間京都に滯在の上東上する筈である

## 康德三年度豫算 廿二、三日頃公布か

康德三年度豫算は去る卅日漸く第一次査定を終り一億七千萬圓程度に決定したが來る十一日までに第二次査定を終へ廿二、三日頃公布さる豫定で大體三億一千萬圓程度に落つくもの如くである新規要求額は本年度豫算が半個年豫算であつたゝめ新規計畫は殆ど削除されたので今回は一躍一億五六千萬圓の要求があつたが主計處では治外法權撤廢後必須のもの以外は極度にこれを削除し約二千萬圓を認めたに過ぎないので各部の復活要求は引續き相當熾烈に行はれてゐる模樣である

## 第三軍管內の 新兵入隊式 二日嚴肅に擧行

【チチハル國通】將來の國軍徵兵制を目指して第三軍管區管內より募集された九百三十九名の新兵の入隊式は二日午前十一時より當地教導隊に於て張第三軍管區司令官、藤伊本部隊長代理等日滿官民、學校生徒多數參列の上嚴肅裡に擧行された

## 關東局警察官異動 けふ發表せん —相當廣範圍に亘る模樣—

關東局警察官の大異動は愈々三日發表される事となつたが、今回の異動範圍は警部より警視に警部補より警部に相當廣範圍に亘つてなされる豫定である

## 南滿瓦斯會社 支店長更迭

南滿洲瓦斯株式會社新京支店長青木兒哲氏は今回歐米視察を命ぜられ、後任は現鞍山支店長太田義一氏に決定、二日太田氏から左の挨拶電を寄せ來つた

貴地瓦斯會社支店長を命ぜられたるに就ては何分よろしく御願ひ申上ぐ（寫眞は前支店長青木哲兒氏）

## 馬車の忘れ物

首都乘用馬車人力車營業組合事務所取扱ひ馬車內の忘れ物左の如し

十一月二十八日朝日通風呂敷包一ケ（白エプロン、ハンカチーフ在中）大經路警察保管、十二月二日四馬路風呂敷包一ケ（メリヤスズボン一枚在中）同、三日鐵嶺屯風呂敷一ケ、辨當箱一ケ同、二日風呂敷包一ケ（目醒時計在中）同

## 協和會主催 大谷師と懇談會

滿洲國協和會では昨二日午後三時より中銀倶樂部に於いて目下來滿中の東本願寺連枝大谷瀞師を招き關係方面よりの列席者を得て懇談會を開催した

## 陸上競技會から見た 臺灣の現狀 一足先に歸滿した本野氏談

臺灣施政四十周年記念に招聘された全滿體育聯盟聯合陸上競技部員は既報のごとく新京體育聯盟理事本野仁治總監督に引率され遠征し滿、台、鮮の三チームで台北、台中、台南の三ヶ地で開催された陸上競技大會で滿洲軍は斷然他のチームを壓し堂々優勝し未曾有の好成績を揚げた、總監督本野氏は事務の都合で選手より一足先き一日午後十時歸京したが左の如く語る

**各地**で開かれた競技はいづれも好天候に惠まれた、吾々の一行は長旅ではあつたが非常にコンディションが良く各選手は元氣一杯で台北に開かれた最初の競技で好成績を揚げ他のチームを壓倒し觀衆を驚かし充分に滿洲の陸上競技の發達してゐることを示した、元來台灣の競技は內、鮮に比すると非常に遅れてゐる、日本的に名を知られてゐる選手は高野、加藤兩君で他はいづれもレベル以下で問題にならなかつた、吾がチームの敵は朝鮮であつたがこれとても吾々に勝つことは出來なかつた、今回の遠征で**新京**から選ばれた地方事務所渉外係柴田選手は巾跳に於いていづれも一等の榮冠を獲得した、新京驛直井選手は四百メートルで優勝し兩者の活躍は實に目覺しいものでした、この外自分が競技を離れて感心したことは本島人の女が男に優つて働いてゐること、これはおそらく滿人女は比較にならない、又四十年の歴史を踏んで來てゐるだけに理蕃政策が行きとゞき教育治安が維持されてゐたことである、台灣の各種族中一番**惡性**と言はれてゐるタイヤル民族が日本人に非常に親んで行つて吾々一行を迎へるや粟餅踊りを見せたことである、この外の種族が日本人に親しみを持つてゐたことは想像以上で驚かされた（寫眞は本野氏）

### 選手一行 今日大連上陸

なほ選手一行は三日大連上陸の豫定である

## 酒井大藏氏死去

かねて新京醫院で入院加療中であつた菊水町二丁目十七號ノ二新京驛員操車方酒井大藏（二七）氏は餘病併發、病狀悪化し、二日午前十一時藥石効なく死亡した、なほ同氏は熊本縣上益城郡街船生れ、昭和八年八月滿鐵に入社、遺族は內縁の妻ヤス子さんがある

## 滿銀公主嶺支店 中川氏逝く

滿洲銀行公主嶺支店次席中川芳太郎氏は長らく病氣入院加療中のところ藥石無効十一月三十日死去享年四十有五才、因に葬儀は二日午後三時自宅出棺佛心寺で營まれた

# 愛よ戰ひとれ

(舞上演映畫化)

福田正夫 作　泉ノ武久 畫

(九十四)

## 血笑鬼(四)

審判者が七から八まで數へる瞬間に、觀衆があつと身をうごかしたのは、飛雄がやつと立ち上らうともがいたからで、九——彼はよろめいて立ち上つたのである悲壯なものがそこにあつた。

「……」

ふりかへつたチンゲに、なにかいぶかしむ色と、焦立たしい怒りがあつた。

「ようし!」

彼は叫んだのである。——戰ひはまたはじまつた。——血

は、飛雄にやつと止まつたらしいが、彼はまだグロッキイをのがれてゐなかつた。が、チンゲの怒りは、いくらか冷靜を失つたらしく無理にノック・アウトしようとして、彼は二度三度、つゞけてい

[illegible]をはづされた。」彼は烈しく顔をゆがめた。

「むゝ?」

吼えるやうな聲だ。

彼が確實にパンチを求めたら、顎は連打をつゞけたら、飛雄は死地をこの回にまた得たであらう。

チンゲはもう一度、猛打を一つ加へることで、死命を制さうとするのだ。

「うまいぞ!」

飛雄はまたそれを外した。

それから輕いけれど、曲打をチンゲの心臓のほとりへ加へたのである。チンゲは苛立ちとなると、思ひもよらぬといふやうに、彼を睨んだ。

いまゝで、彼の一擊をうけてから、また闘志をおとして、彼に向つたものはないのである。一擊——でまゐらないまでも、それがグロッキイのもとゝなつて、二擊すれば、對手はマットに眠つた。それを飛雄はもり返さうともがいてゐるのだ。」

チンゲは魔人から怒れる鬪ひ獅子に變つた。

「うゝ。むう!」

彼は憎むやうにつきかゝつた。

策戰もなにもない、からなれば暴力一つが彼のものだ。打つ、打つ、打つ、おしのける。また打つ——しかもそれがグロッキイになつてゐる對手に、巧に空をつかされるのである。

またフックが彼が打つた。

「があー!」

彼は吠えた。

それから强打の姿勢をとつて、終りのゴングをきくと、そのまゝ數秒を棒立ちのまゝ、飛雄が隅に蹲るのを見送つて睨んだ。——口惜しいのだ。彼はリングの暴君として、あくまでも對手を眠らせずには置かぬといふ、その物凄い執念を飛雄に浴びせてから、セカンドの介抱もつきのけるやうにして次の戰ひを待ち構へた。

マネージャアが彼を諫めた。

「冷靜に、冷靜に!」

「馬鹿!」

彼は齒を嚙んでゐた。

黑い獅子は、滿身を怒りに燃えたゝせて、拳鬪がスポーツであることを忘れると、憎しみばかりをいつぱいにした。——が、その[illegible]どこかふと目をそらしたのは、リングに近いところから、彼を睨んでゐる二つの美しい瞳であつた。

彼ははじめからそれに氣づいてゐた。

「どうだ、俺の力はかうある!」

彼は、だからこそ、一回戰から對手をノツ・アウトしようと、滿身の力を見せたのである。」

そのうしろのつゝましい瞳は、いたましく濡れて、瞳に向いてゐた。」